

ユーザーガイド

© Copyright 2016 HP Development Company, L.P.

Bluetooth は、その所有者が所有する商標であり、使用許諾に基づいて HP Inc.が使用しています。Intel は米国 Intel Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation およびその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2016年1月

製品番号：839795-291

製品についての注意事項

このユーザーガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのタブレットでは使用できない場合があります。

Windows のエディションによっては利用できない機能があります。このタブレットで Windows の機能を最大限に活用するには、アップグレードされたハードウェアや別売のハードウェア、ドライバーやソフトウェアが必要になる場合があります。詳しくは、<http://www.microsoft.com/> を参照してください。

最新のユーザーガイドについては、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして[ドライバー&ダウンロード]を選択し、画面の説明に沿って操作します。

ソフトウェア条項

このタブレットにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用することによって、お客様は HP EULA の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（付属品を含むハードウェアおよびソフトウェア）を 14 日以内に返品し、販売店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはタブレットの代金の返金を要求する場合は、販売店に問い合わせてください。

安全に関するご注意

⚠ **警告！** 低温やけどをするおそれがありますので、ひざなどの体の上にタブレットを置いて使用したり、肌に直接タブレットが触れている状態で長時間使用したりしないでください。肌が敏感な方は特にご注意ください。また、タブレットが過熱状態になるおそれがありますので、タブレットの通気孔をふさいだりしないでください。タブレットが過熱状態になると、やけどやタブレットの損傷の原因になる可能性があります。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンターなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、ACアダプターを肌に触れる位置に置いたり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものの上に置いたりしないでください。お使いのタブレットおよびACアダプターは、International Standard for Safety of Information Technology Equipment (IEC 60950-1) で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に適合しています。

目次

1 ようこそ	1
情報の確認	2
2 各部の名称と機能概要	3
ハードウェアの確認	3
ソフトウェアの確認	3
タブレットの各部	4
ディスプレイの各部	6
背面の各部	8
キックスタンドの使用	9
キーボードドックの各部（一部の製品のみ）	10
タッチパッド	10
ランプ	11
特別なファンクションキー	12
ホットキーの使用	13
NFC およびスマートカード（一部の製品のみ）	14
キーボードドックへのタブレットの接続	15
タブレットからのキーボードドックの取り外し	16
ラベル	17
3 ネットワーク接続	18
無線ネットワークへの接続	18
無線コントロールの使用	18
無線 LAN への接続	18
HP モバイルブロードバンドの使用（一部の製品および一部の国や地域のみ）	19
HP Mobile Connect の使用（一部の製品のみ）	20
microSIM カードの装着（一部の製品のみ）	20
GPS の使用（一部の製品のみ）	21
Bluetooth 無線デバイスの使用（一部の製品のみ）	21
Bluetooth デバイスの接続	21
NFC による共有（一部の製品のみ）	21
NFC デバイスの接続	22
NFC アプリの検索	22

4 画面の操作	23
タッチ スクリーンおよびタッチパッド（一部の製品のみ）ジェスチャの使用	23
タップ	23
2 本指ピンチ ズーム	24
1 本指スライド（タッチ スクリーンのみ）	24
2 本指スクロール（タッチパッドのみ）	24
2 本指タップ（タッチパッドのみ）	25
4 本指タップ（タッチパッドのみ）	25
3 本指スワイプ（タッチパッドのみ）	25
別売の外付けキーボードの使用	26
タブレットペンの使用（一部の製品のみ）	26
ペンの各部	27
ペンを使用するためのペアリング	27
ペンの持ち方	27
ペンの保管	27
5 エンターテインメント機能	28
Web カメラの使用	28
オーディオの使用	28
音量の調整	28
スピーカーの接続	28
ヘッドフォンの接続	29
ヘッドセットの接続	29
サウンド設定の使用	29
動画の視聴	30
6 電源の管理	31
タブレットのシャットダウン	31
電源オプションの設定	31
省電力設定の使用	31
スリープの開始および終了	32
ユーザー起動の休止状態の、有効化および終了	32
電源メーターおよび電源設定の使用	32
復帰時のパスワード保護の設定	33
バッテリー電源の使用	33
バッテリーに関する詳細情報の確認	33
[HP バッテリー チェック]の使用	34
バッテリー充電残量の表示	34
バッテリーの放電時間の最長化	34

ロー バッテリー状態への対処	34
ロー バッテリー状態の確認	35
ロー バッテリー状態の解決	35
バッテリーの節電	35
バッテリーの処分	35
バッテリーの交換	36
外部電源の使用	36
7 microSD カード	37
microSD カード スロットの使用	37
microSD カードの挿入	37
microSD カードの取り出し	38
8 セキュリティ	39
タブレットの保護	39
パスワードの使用	40
Windows でのパスワードの設定	40
[Computer Setup]でのパスワードの設定	41
BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) の管理	41
BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) の入力	43
[Computer Setup]の DriveLock パスワードの管理 (一部の製品のみ)	43
DriveLock パスワードの設定	43
DriveLock の有効化 (一部の製品のみ)	44
DriveLock の無効化 (一部の製品のみ)	45
DriveLock パスワードの入力 (一部の製品のみ)	45
DriveLock パスワードの変更 (一部の製品のみ)	45
ウイルス対策ソフトウェアの使用	46
ファイアウォールソフトウェアの使用	46
緊急セキュリティ アップデートのインストール	47
[HP Client Security]の使用 (一部の製品のみ)	47
[HP Touchpoint Manager]の使用 (一部の製品のみ)	47
別売のセキュリティ ロック ケーブルの使用	47
指紋認証システムの使用 (一部の製品のみ)	48
指紋認証システムの位置	48
9 メンテナンス	49
プログラムおよびドライバーの更新	49
タブレットの清掃	49
清掃手順	50

ディスプレイの清掃	50
側面または背面の清掃	50
タブレットの持ち運びまたは送付	50
10 バックアップおよび復元	52
リカバリ メディアおよびバックアップの作成	52
[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアの作成 (一部の製品のみ)	53
Windows ツールの使用	54
復元	54
[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) を使用した復元	55
開始する前に確認しておくべきこと	55
HP 復元用パーティションの使用 (一部の製品のみ)	56
[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用した復元	56
ブート順序の変更	57
HP 復元用パーティションの削除 (一部の製品のみ)	57
11 [Computer Setup] (BIOS)、TPM、および[HP Sure Start]	58
[Computer Setup]の使用	58
[Computer Setup]の開始	58
[Computer Setup]での移動および選択	58
[Computer Setup]の工場出荷時設定の復元	59
BIOS の更新	60
BIOS のバージョンの確認	60
BIOS アップデートのダウンロード	60
[F9]の画面を使用したブート順序の変更	61
TPM BIOS の設定 (一部の製品のみ)	62
[HP Sure Start]の使用 (一部の製品のみ)	62
12 [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の使用	63
[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の USB デバイスへのダウンロード	64
13 仕様	65
入力電源	65
動作環境	65
14 静電気対策	66

15 ユーザーサポート	67
サポートされている支援技術	67
HP のサポート窓口へのお問い合わせ	67
索引	68

1 ようこそ

最大限に活用するため、タブレットのセットアップおよび登録が終了したら、以下の手順を行うことをおすすめします。

- **インターネットへの接続**：インターネットに接続できるように、無線ネットワークをセットアップします。詳しくは、[18 ページの「ネットワーク接続」](#)を参照してください。
- **ウイルス対策ソフトウェアの更新**：ウイルスによる被害からタブレットを保護します。このソフトウェアは、お使いのタブレットにプリインストールされている場合があります。詳しくは、[46 ページのウイルス対策ソフトウェアの使用](#)を参照してください。
- **タブレット本体の確認**：お使いのタブレットの各部や特徴を確認します。詳しくは、[4 ページのタブレットの各部](#)および[23 ページの「画面の操作」](#)を参照してください。
- **インストールされているソフトウェアの確認**：タブレットにプリインストールされているソフトウェアの一覧を表示します。
 - ▲ **【スタート】ボタン**を選択して、**【すべてのアプリ】**を選択します。
または
【スタート】ボタンをタップしたまま保持し、**【プログラムと機能】**を選択します。
- **リカバリフラッシュドライブを作成して、ハードドライブをバックアップ**します。[52 ページの「バックアップおよび復元」](#)を参照してください。

情報の確認

このガイドに記載されている情報を確認した後は、下の表に記載されている説明書や Web サイトも参照してください。

リソース	内容
『セットアップ手順』ポスター（印刷物）	<ul style="list-style-type: none">タブレットのセットアップおよび機能の概要
[はじめよう]アプリ [はじめよう]アプリにアクセスするには、以下の操作を行います ▲ [スタート]ボタンを選択して、[はじめよう]アプリを選択します	<ul style="list-style-type: none">使用方法およびトラブルシューティングに関する幅広い情報およびヒント
HP のサポート 日本でのサポートについては、 http://www.hp.com/jp/contact/ を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、 http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html （英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください	<ul style="list-style-type: none">HP のサービス担当者とオンラインでチャットするHP のサポート窓口の電話番号を調べるHP のサービスセンターを探す
『快適に使用していただくために』 このガイドを表示するには、以下の操作を行います ▲ [スタート]ボタン→[すべてのアプリ]→[HP Help and Support]（HP ヘルプとサポート）→[HP Documentation]（HP ドキュメント）の順に選択します または http://www.hp.com/ergo/ （英語サイト）から[日本語]を選択します	<ul style="list-style-type: none">正しい作業環境の整え方快適でけがを防ぐための姿勢および作業上の習慣に関するガイドライン電気的および物理的安全基準に関する情報
『規定、安全、および環境に関するご注意』 このガイドを表示するには、以下の操作を行います ▲ [スタート]ボタン→[すべてのアプリ]→[HP Help and Support]→[HP Documentation]の順に選択します	<ul style="list-style-type: none">重要な規定情報（必要に応じて、バッテリーの処分方法に関する情報など）
限定保証規定* 日本向けの日本語モデルに適用される HP 限定保証規定は、製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されています	<ul style="list-style-type: none">このタブレットの具体的な保証内容

* HP 限定保証規定は、国や地域によっては、お使いのタブレットに収録されているドキュメントまたは製品に付属の CD や DVD に収録されているドキュメントに示されています。日本向けの日本語モデル製品には、保証内容を記載した小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』が付属しています。また、日本以外でも、印刷物の保証規定が製品に付属している国や地域もあります。保証規定が印刷物として提供されていない国または地域では、コピーを入手できます。<http://www.hp.com/go/orderdocuments/> でオンラインで申し込むか、アジア太平洋地域で購入された製品につきましては、POD, PO Box 161, Kitchener Road Post Office, Singapore 912006 宛てに郵送でも申し込めます。その場合は、お使いの製品名、およびお客様のお名前、お電話番号、ご住所をご明記ください。

2 各部の名称と機能概要

ハードウェアの確認

どのようなハードウェアがタブレットに取り付けられているかを調べるには、以下の操作を行います。

- ▲ タスクバーの検索ボックスで「device manager」と入力して、**[デバイスマネージャー]**アプリを選択します。

一覧によって、お使いのタブレットにインストールされているすべてのデバイスが表示されません。

システムのハードウェア コンポーネントおよびシステム BIOS のバージョン番号に関する情報を確認するには、**fn + esc** キーを押します（一部の製品のみ）。


ソフトウェアの確認

タブレットにインストールされているソフトウェアを確認するには、以下の操作を行います。

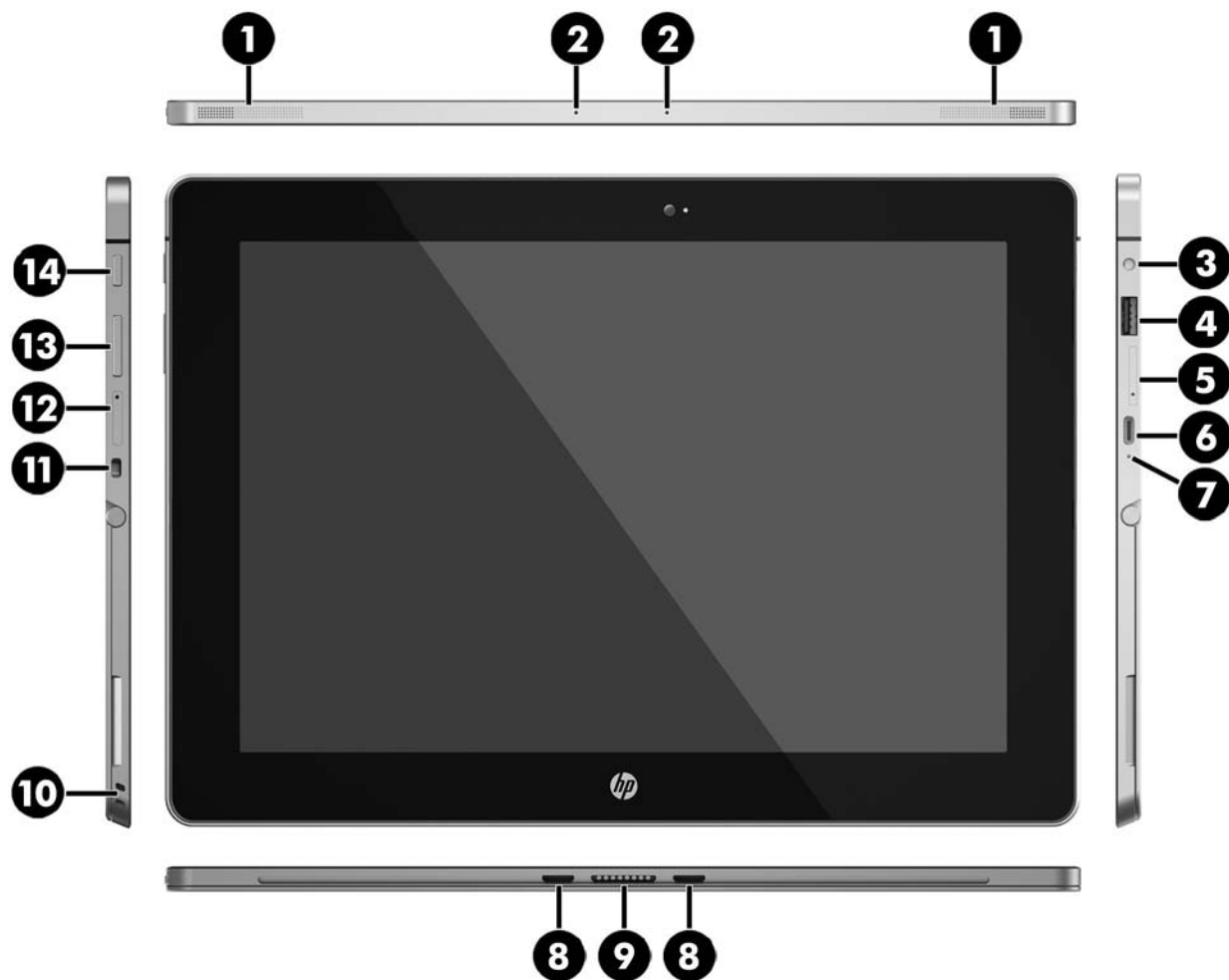
- ▲ **[スタート]**ボタンを選択して、**[すべてのアプリ]**を選択します。

または

[スタート]ボタンをタップしたまま保持し、**[プログラムと機能]**を選択します。

 **注記：**ソフトウェアによってはアプリ一覧に表示されないものもあります。

タブレットの各部

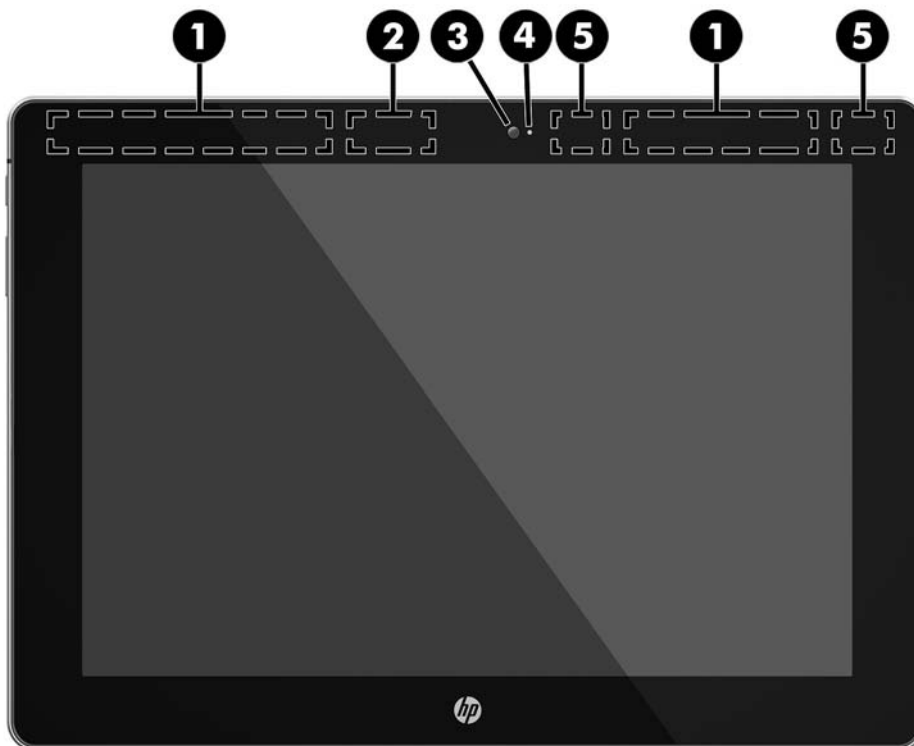


名称	説明
(1) スピーカー	サウンドを出力します
(2) 内蔵マイク	サウンドを集音、録音します
(3) オーディオ出力 (ヘッドフォン) / オーディオ入力 (マイク) コンボ コネクタ	<p>別売または市販の別途電力が供給されているステレオスピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、テレビオーディオケーブルなどを接続します。市販のヘッドセットマイクを使用する場合もここに接続します。このコネクタは、マイクのためのデバイスには対応していません</p> <p>警告! 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください</p> <p>このガイドを表示するには、以下の操作を行います</p> <p>▲ [スタート]ボタン→[すべてのアプリ]→[HP Help and Support] (HP ヘルプとサポート) →[HP Documentation] (HP ドキュメント) の順に選択します</p>

名称	説明
	注記: コネクタに別売のオーディオデバイスを接続すると、タブレット本体のスピーカーは無効になります
(4) USB 3.0 ポート(電源オフ USB 充電機能対応)	<p>キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します。標準の USB ポートでは、USB デバイスの充電ができないか、できる場合でも低電流での充電のみが可能です。一部の USB デバイスを使用するには電源が必要で、電源オフ USB 充電機能に対応したポートに接続する必要があります</p> <p>注記: 電源オフ USB 充電機能に対応した USB ポートでは、タブレットの電源が入っていないときでも、一部のモデルの携帯電話や MP3 プレーヤーを充電することも可能です</p>
(5) microSD カード スロット	<p>情報の保存、管理、共有、およびアクセスを可能にする microSD カードを読み取ります。取り付け手順については、37 ページの「microSD カード」を参照してください</p>
(6) USB Type-C ポート (Thunderbolt 対応)	<p>AC アダプターまたは Type-C コネクタのある USB デバイスを接続します。お使いのタブレットは、Thunderbolt ドッキングステーションもサポートしている場合があります</p> <p>注記: 一部の USB Type-C ポートでは、タブレットの電源が入っていないときでも、一部のモデルの携帯電話、コンピューター、タブレット、および MP3 プレーヤーを充電できます。DisplayPort、VGA、HDMI、Thunderbolt、およびその他のビデオ デバイスを接続できるものもあります</p> <p>注記: アダプター（別売）が必要な場合があります</p>
(7) AC アダプターおよびバッテリー ランプ	<ul style="list-style-type: none"> • 白色に点灯: 外部電源に接続された AC アダプターが接続されていて、バッテリーは完全に充電されています • 白色で点滅: AC アダプターが取り外され、バッテリーがロー バッテリー状態になっています • オレンジ色に点灯: 外部電源に接続された AC アダプターが接続されていて、バッテリーが充電中です • 消灯: バッテリーがこのポートから充電されていません
(8) キーボードドック位置合わせガイド (*2)	<p>タブレットを別売のキーボードに取り付けるときに位置を合わせます</p>
(9) ZIF (Zero Insertion Force) 拡張スロット	<p>POGO ピン コネクタを使用して、キーボードや電源装置などのオプション製品を接続できます</p>
(10) ペンループスロット	<p>ペンループを使用してペンをタブレットに取り付けることができます</p>
(11) セキュリティ ロック ケーブル用スロット	<p>別売のセキュリティ ロック ケーブルを接続します</p> <p>注記: セキュリティ ロック ケーブルに抑止効果はありますが、盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません</p>
(12) microSD カード スロット (一部の製品のみ)	<p>SIM (Subscriber Identity Module) カードを挿入します。お使いのタブレットに SIM カードがあらかじめ装着されていない場合は、20 ページの microSD カードの装着 (一部の製品のみ)を参照してください</p> <p>注記: SIM カードを挿入しても、WWAN モジュールが搭載されていないモデルでは通信はできません</p>

名称	説明
(13) 音量ボタン	音量を上げたり下げたりするときに押します
(14) 電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"> • タブレットの電源が切れているときにボタンを押すと、電源が入ります • タブレットの電源が入っているときにボタンを短く押すと、スリープが開始されます • タブレットがスリープ状態のときにボタンを短く押すと、スリープが終了します <p>注意：電源ボタンを押したままにして電源を切断すると、保存されていない情報は失われます</p> <p>注記：電源ボタンでタブレットの電源を切ることもできますが、Windows®の[シャットダウン]コマンドを使用した手順をおすすめします</p> <p>電源設定について詳しくは、電源オプションを確認してください</p> <p>▲ タスクバーの検索ボックスで「電源」と入力して[電源とスリープの設定]を選択します</p>

ディスプレイの各部



名称	説明
(1) 無線 WAN アンテナ*(一部の製品のみ)	無線ワイドエリアネットワーク（無線 WAN）で通信する無線信号を送受信します
(2) WiGig アンテナ*	無線ドッキングステーション（WiDock）との間で無線信号を送受信します。WiDock は、タブレットと、WiDock の 0.6 ~ 1.2

名称	説明
	m (2~4 フィート) 以内にあるその他の無線デバイスを接続する無線ギガビット (WiGig) デバイスです
(3) Web カメラ	<p>動画を録画したり、写真を撮影したりします。一部のモデルでは、動画のストリーミングによるビデオ会議やオンラインチャットができます</p> <p>Web カメラを使用するには、以下の操作を行います</p> <p>▲ タスクバーの検索ボックスで「カメラ」と入力して[カメラ]を選択します</p>
(4) Web カメラ ランプ	Web カメラがオンのときに点灯します
(5) 無線 LAN アンテナ*	無線ローカルエリアネットワーク (無線 LAN) で通信する無線信号を送受信します

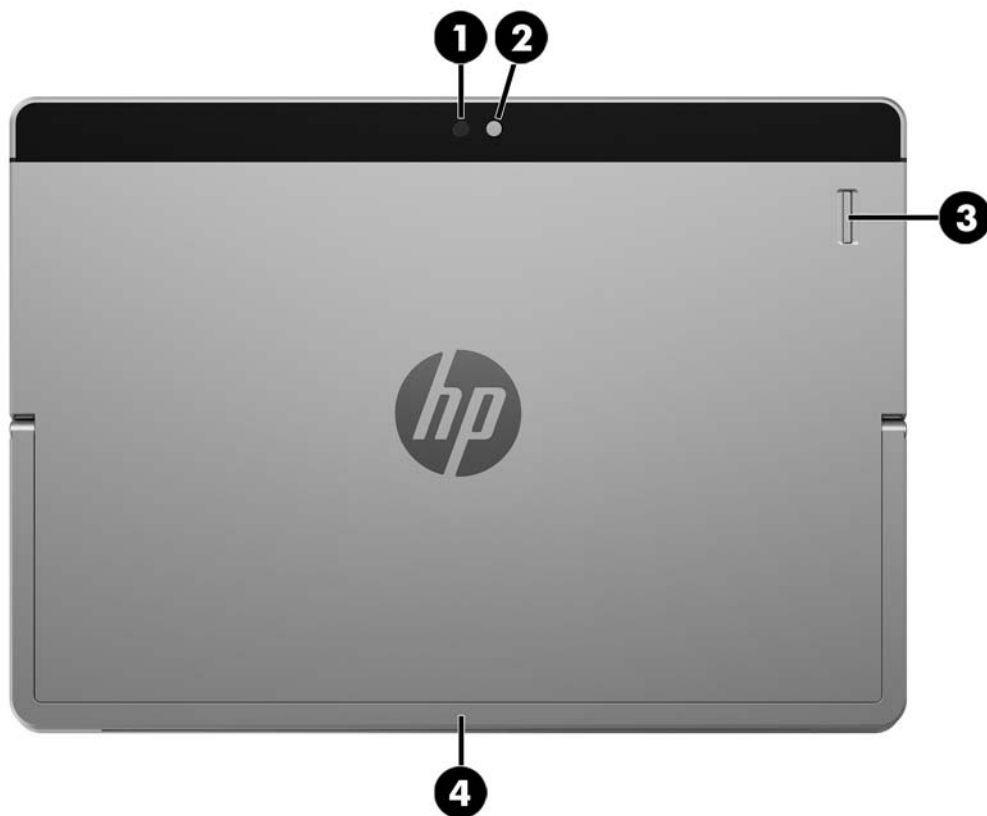
* アンテナはタブレットの外側からは見えません。送受信が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。

お住まいの国または地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このガイドを表示するには、以下の操作を行います。

▲ **[スタート]ボタン**→**[すべてのアプリ]**→**[HP Help and Support]** (HP ヘルプとサポート) →**[HP Documentation]** (HP ドキュメント) の順に選択します。

背面の各部

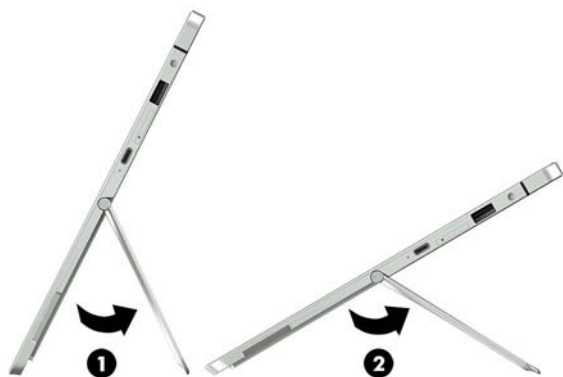


名称	説明
(1) カメラフラッシュ	カメラフラッシュが点灯します。[Windows Metro Camera] (Windows Metro カメラ) アプリを使用してフラッシュを制御できます
(2) Web カメラ (背面)	動画を録画したり、写真を撮影したりします。一部の製品では、動画のストリーミングによるビデオ会議やオンラインチャットができます
(3) 指紋認証システム (一部の製品のみ)	パスワードの代わりに指紋認証を使用して Windows にログオンできます
(4) キックスタンド	ディスプレイを最も見やすい角度に固定できます

キックスタンドの使用

ディスプレイの角度を変更するには、以下の操作を行います。

1. タブレットの上端を上に向けて持ちます（スピーカーを上にしします）。
2. キックスタンドをタブレットから引き出し、目的の角度に調整します。キックスタンドは、約 52 度まで開いた状態（1）または約 118 度まで完全に開いた状態（2）で固定できます。




キックスタンドを閉じるには、タブレットの背面に収まるまでキックスタンドを背面に向けて押し込みます。

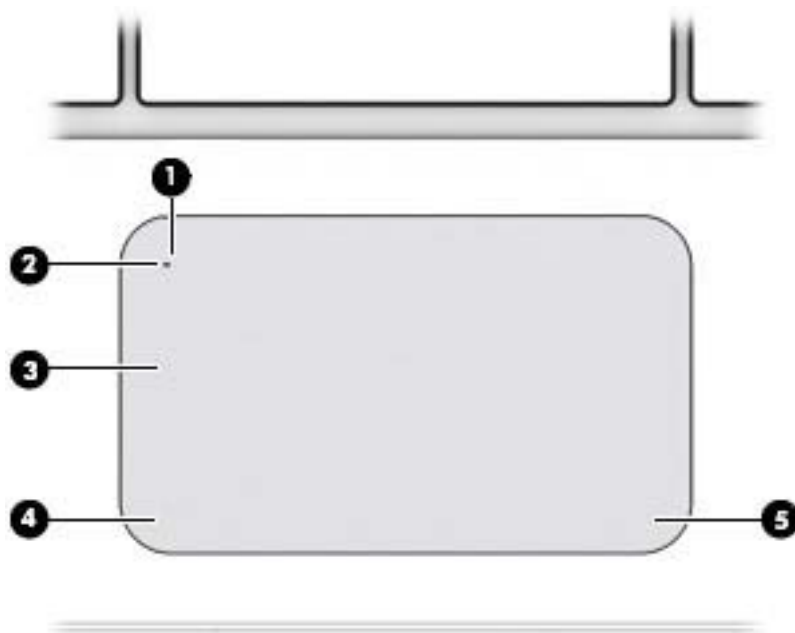


キーボードドックの各部（一部の製品のみ）

お使いのタブレットでは、別売のキーボードを使用できます。このセクションでは、サポートされているキーボードに共通の機能について説明します。

 **注記：** キーボードの外観および機能はこのセクションの説明とは異なる場合があります。

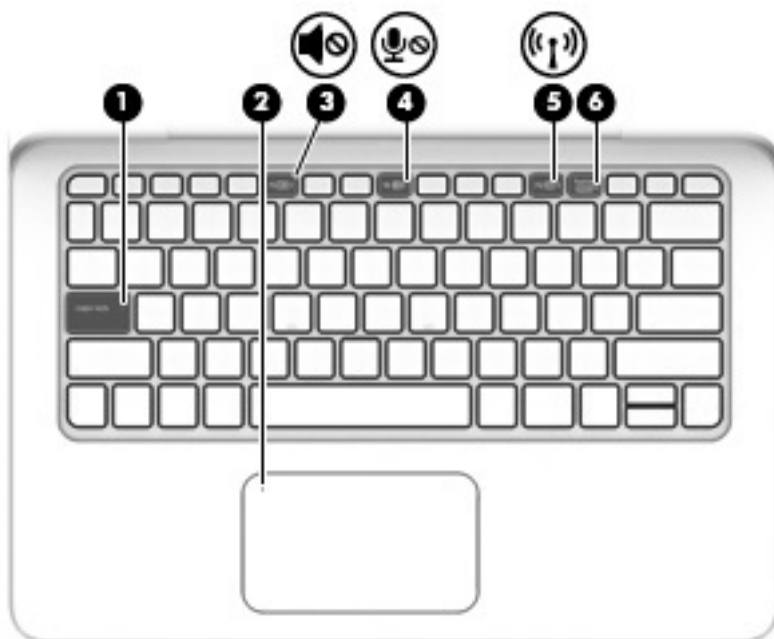
タッチパッド






名称		説明
(1)	タッチパッド オン/オフ切り替え機能	タッチパッドをオンまたはオフにします
(2)	タッチパッドランプ	<ul style="list-style-type: none">点灯：タッチパッドがオフになっています消灯：タッチパッドがオンになっています
(3)	タッチパッドゾーン	指によるジェスチャを読み取り、画面上のポインターを移動したり項目をアクティブにしたりします
(4)	左のタッチパッドクリックエリア	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(5)	右のタッチパッドクリックエリア	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します


ランプ

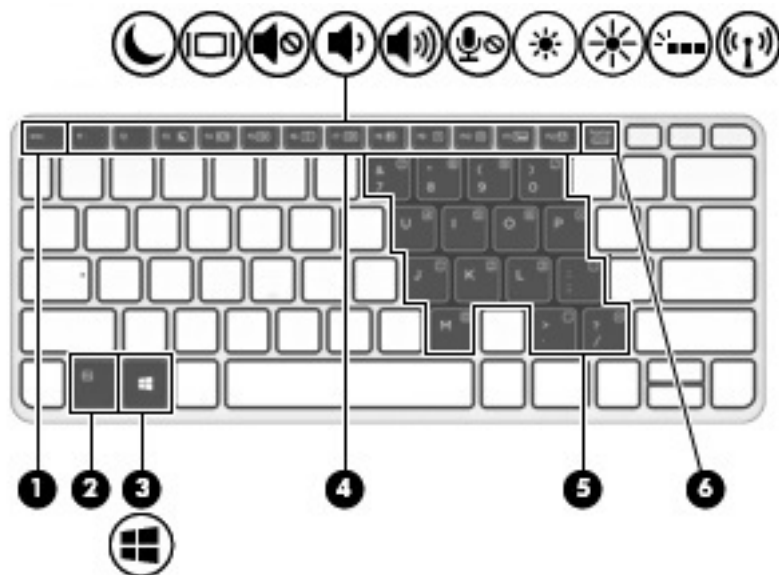
 **注記**：下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。




名称	説明
(1) Caps Lock ランプ	<ul style="list-style-type: none">点灯：Caps Lock がオンになっていて、アルファベットが大文字で入力されます
(2) タッチパッドランプ	<ul style="list-style-type: none">点灯：タッチパッドがオフになっています消灯：タッチパッドがオンになっています
(3)  ミュート（消音）ランプ	<ul style="list-style-type: none">オレンジ色：サウンドがオフになっています消灯：サウンドがオンになっています
(4)  マイクの消音ランプ	<ul style="list-style-type: none">オレンジ色：マイクのサウンドがオフになっています消灯：マイクのサウンドがオンになっています
(5)  無線ランプ	点灯：無線ローカルエリアネットワーク（無線 LAN）デバイスや Bluetooth®デバイスなどの内蔵無線デバイスの電源がオンになっています 注記 ：モデルによっては、すべての無線デバイスがオフになっている場合に無線ランプがオレンジ色に点灯します
(6) Num Lock ランプ	点灯：Num Lock がオンになっています

特別なファンクションキー

 **注記**：下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。













名称	説明
(1) <code>esc</code> キー	<code>fn</code> キーと組み合わせて押すことによって、システム情報を表示します
(2) <code>fn</code> キー	ファンクションキー、 <code>num lk</code> キー、または <code>esc</code> キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します
(3)  Windows ボタン	【スタート】メニューを開きます 注記 ：Windows キーをもう一度押すと、 【スタート】メニュー を閉じます
(4) ファンクションキー	<code>fn</code> キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します 注記 ：ファンクションキーは、タブレットのスクリーンキーボードでは表示されないため、利用できません
(5) 内蔵テンキー	内蔵テンキーがオンになっているときは、外付けテンキーと同様に使用できます。上の図は英語版のキー配列です。日本語版のキー配列とは若干異なりますが、内蔵テンキーの位置は同じです オンになっているときに内蔵テンキーのキーを押すと、そのキーの右上または手前側面にあるアイコンで示された機能が実行されます
(6) <code>num lk</code> キー	<code>fn</code> キーと一緒に押すと、内蔵テンキーのオン/オフが切り替わります

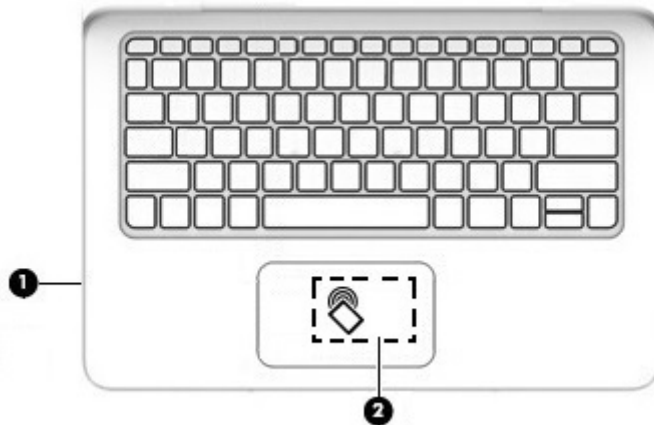
ホットキーの使用

ホットキーを使用するには、以下の操作を行います。

- ▲ fn キーを押してから、以下のアイコンで示されている適切なファンクション キーを押します。

fn キーと一緒に押すファンクションキー	説明
	スリープを開始します。これによって、情報がシステムメモリに保存されます。ディスプレイおよびその他のシステムコンポーネントはオフになり、節電されます スリープを終了するには、電源ボタンを短く押します 注意： 情報の損失を防ぐために、スリープを開始する前に必ずデータを保存してください
	システムに接続されているディスプレイ間で画面を切り替えます。たとえば、タブレットに外付けモニターを接続している場合は、このキーを繰り返し押しすと、タブレット本体のディスプレイ、外付けモニターのディスプレイ、タブレット本体と外付けモニターの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります
	スピーカーの音をミュート（消音）したり元に戻したりします
	このキーを押したままにすると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に下がります
	このキーを押したままにすると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に上がります
	マイクをミュート（消音）します
	このキーを押したままにすると、画面輝度が一定の割合で徐々に下がります
	このキーを押したままにすると、画面輝度が一定の割合で徐々に上がります
	キーボードのバックライトをオンまたはオフにします 注記： バッテリー電源を節約するには、この機能をオフにします
	無線機能をオンまたはオフにします 注記： 無線接続を確立するには、事前に無線ネットワークがセットアップされている必要があります

NFC およびスマートカード（一部の製品のみ）



名称		説明
(1)	スマートカードリーダー	別売または市販のスマートカードに対応しています
(2)	NFC（Near Field Communication：近距離無線通信）アンテナ*および NFC タップエリア	無線信号を送受信して、NFC 対応デバイスとの間で通信したり、データや情報をやり取りしたりできます。詳しくは、 21 ページの NFC による共有（一部の製品のみ） を参照してください

*アンテナはキーボードの外側からは見えません。送受信が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。

お住まいの国または地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このガイドを表示するには、以下の操作を行います。

▲ **[スタート]ボタン**→**[すべてのアプリ]**→**[HP Help and Support]**（HP ヘルプとサポート）→**[HP Documentation]**（HP ドキュメント）の順に選択します。


キーボードドックへのタブレットの接続

キーボードドックにタブレットを接続するには、以下の操作を行います。

1. タブレットの POGO ピンコネクタドッキングポートをキーボードドックの POGO ピンドッキングコネクタに差し込みます。

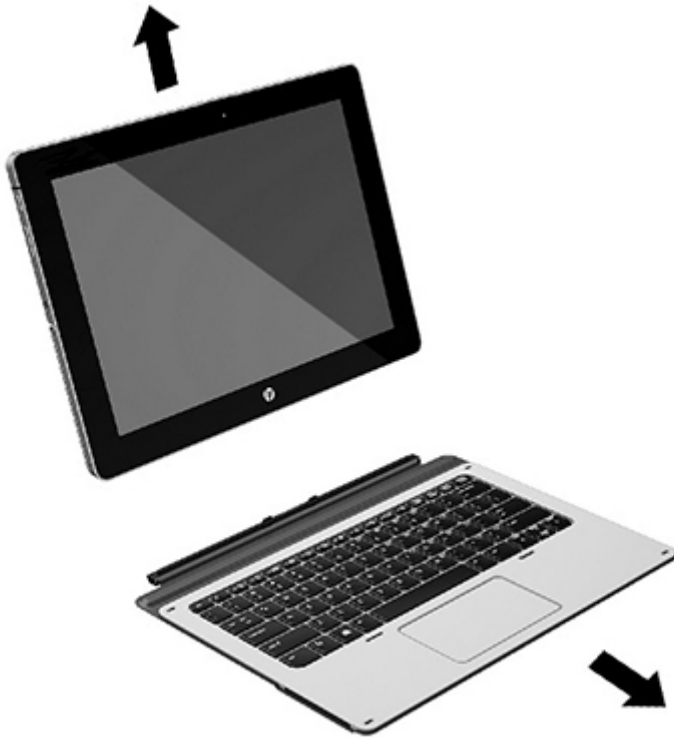


2. キックスタンドを目的の角度に調整します。

 **注記：** キックスタンドを閉じている場合、キーボードを取り付けたまま、キーボードをタブレットの背後に固定できます。キーボードがこの位置にある間は、キーボードのキーおよびタッチパッドがロックされ、誤入力が防止されます。


タブレットからのキーボードドックの取り外し

タブレットからキーボードドックを取り外すには、キーボードを引っ張ります。



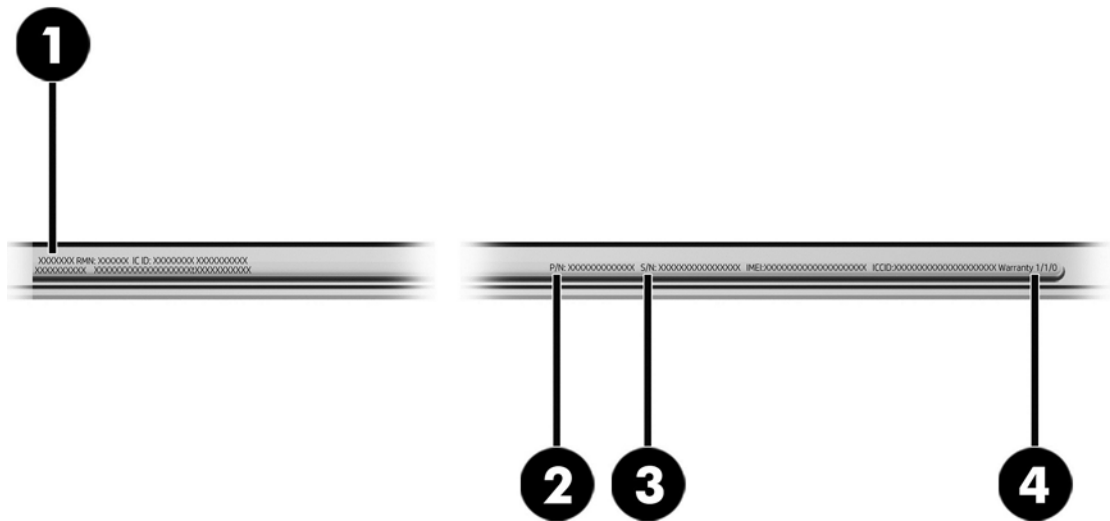
ラベル

タブレットに貼付されているラベルには、システムの問題を解決するために問い合わせたり、タブレットを日本国外で使用したりするときに必要な基本情報が記載されています。

 **重要：**このセクションで説明するラベルについては、タブレットの底面およびディスプレイの背面を確認してください。

- サービスラベル：お使いのタブレットを識別するための重要な情報が記載されています。HPのサポート窓口にお問い合わせになるときに、シリアル番号や、製品番号またはモデル番号を尋ねられることがあります。お問い合わせになる前に、これらの番号を確認しておいてください。

サービスラベルは、下に示す例のような外観です。



名称

- (1) モデル名（一部の製品のみ）
- (2) 製品番号
- (3) シリアル番号
- (4) 保証期間

- 規定ラベル：タブレットの規定に関する情報が記載されています。
- 無線認定/認証ラベル：オプションの無線デバイスに関する情報と、認定各国または各地域の認定マークが記載されています。

3 ネットワーク接続

お使いのタブレットは、どこへでも持ち運べます。しかし、自宅にいるときでも、タブレットを無線ネットワークに接続して使用すれば、世界中を検索して何百万もの Web サイトの情報にアクセスできます。この章では、ネットワークで世界と接続する方法について説明します。

無線ネットワークへの接続

お買い上げいただいたタブレットには、以下の無線デバイスが複数内蔵されている場合があります。

- 無線 LAN デバイス：会社の事務所、自宅、および公共の場所（空港、レストラン、コーヒーショップ、ホテル、大学など）で、タブレットを無線ローカルエリアネットワーク（一般に、無線 LAN ネットワーク、無線 LAN、WLAN と呼ばれます）に接続します。無線 LAN では、タブレットのモバイル無線デバイスは無線ルーターまたは無線アクセスポイントと通信します。
- HP モバイルブロードバンドモジュール（一部の製品のみ）：より広い範囲での無線接続を実現する、無線ワイドエリアネットワーク（無線 WAN）デバイスです。モバイルネットワーク事業者は、地理的に広い範囲に基地局（携帯電話の通信塔に似ています）を設置し、県や地域、場合によっては国全体にわたってサービスエリアを効率的に提供します。
- Bluetooth デバイス：他の Bluetooth 対応デバイス（タブレット、電話機、プリンター、ヘッドセット、スピーカー、カメラなど）に接続するためのパーソナルエリアネットワーク（PAN）を確立します。PAN では、各デバイスが他のデバイスと直接通信するため、デバイス同士が比較的近距离になければなりません（通常は約 10 m 以内）。

無線コントロールの使用


オペレーティングシステムの制御機能を使用して、タブレットの無線デバイスを制御できます。

オペレーティングシステムの制御機能である[ネットワークと共有センター]では、接続またはネットワークのセットアップ、ネットワークへの接続、およびネットワークの問題の診断と修復が行えます。

[ネットワークと共有センター]にアクセスするには、以下の操作を行います。

- ▲ Windows デスクトップで、ネットワークステータスアイコンをタップしたまま保持し、[ネットワークと共有センター]を選択します。


無線 LAN への接続


 **注記**：自宅でインターネットアクセスをセットアップするには、インターネットサービスプロバイダー（ISP）のアカウントを設定する必要があります。インターネットサービスの申し込みおよびモデムの購入については、利用する ISP に問い合わせてください。ほとんどの ISP が、モデムのセットアップ、無線ルーターをモデムに接続するためのネットワークケーブルの取り付け、インターネットサービスのテストなどの作業に関するサポートを提供しています。

無線 LAN に接続するには、以下の操作を行います。

1. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。
2. タスクバーのネットワーク ステータスアイコンを選択して、利用可能なネットワークのどれかに接続します。


無線 LAN がセキュリティ設定済みの無線 LAN である場合は、セキュリティ コードの入力を求めるメッセージが表示されます。コードを入力し、**[次へ]**をタップして接続を完了します。

 **注記：**無線 LAN が一覧に表示されない場合は、無線ルーターまたはアクセス ポイントの範囲外にいる可能性があります。

 **注記：**接続したい無線 LAN が表示されない場合は、Windows デスクトップでネットワーク ステータスアイコンをタップして押し続け、**[ネットワークと共有センターを開く]**を選択します。**[新しい接続またはネットワークのセットアップ]**をタップします。**[接続オプションの一覧]**が表示されて、手動で検索してネットワークに接続したり、新しいネットワーク接続を作成したりするなどの操作を選択できます。


3. 画面の説明に沿って操作し、接続を完了します。

接続完了後、タスクバー右端の通知領域にあるネットワーク ステータスアイコンをタップすると、接続の名前およびステータスを確認できます。

 **注記：**動作範囲（無線信号が届く範囲）は、無線 LAN の実装、ルーターの製造元、および壁や床などの建造物やその他の電子機器からの干渉に応じて異なります。

HP モバイルブロードバンドの使用（一部の製品および一部の国や地域のみ）

HP モバイルブロードバンドタブレットは、モバイルブロードバンドサービスをあらかじめサポートしています。この新しいタブレットでモバイル事業者のネットワークを使用すると、無線 LAN スポットなしで、インターネットへの接続、電子メールの送信、および企業ネットワークへの接続が可能になります。

 **注記：**お使いのタブレットで HP Mobile Connect を使用できる場合、このセクションで説明する手順は適用されません。[20 ページの HP Mobile Connect の使用（一部の製品のみ）](#)を参照してください。

モバイルブロードバンドサービスを有効にするには、HP モバイルブロードバンドモジュールの IMEI 番号および MEID 番号が必要な場合があります。番号は、タブレットの背面に貼付されています。

または

以下の操作を行って番号を確認できます。

1. タスクバーから、ネットワーク ステータスアイコンを選択します。
2. **[View Connection Settings]**（接続設定の表示）を選択します。
3. **[モバイルブロードバンド]**セクションで、ネットワーク ステータスアイコンを選択します。

モバイルネットワーク事業者によっては、SIM カードが必要な場合があります。SIM カードには、PIN（個人識別番号）やネットワーク情報など、ユーザーに関する基本的な情報が含まれています。一部のタブレットでは、SIM カードがあらかじめ装着されています。SIM カードがあらかじめ装着されていない場合、SIM カードは、タブレットに付属している HP モバイルブロードバンド情報に含まれているか、モバイルネットワーク事業者から別途入手できることがあります。

SIM カードの装着については、[20 ページの microSIM カードの装着（一部の製品のみ）](#)を参照してください。

HP モバイルブロードバンドに関する情報や、推奨されるモバイルネットワーク事業者のサービスを有効にする方法については、タブレットに付属している HP モバイルブロードバンド情報を参照してください。

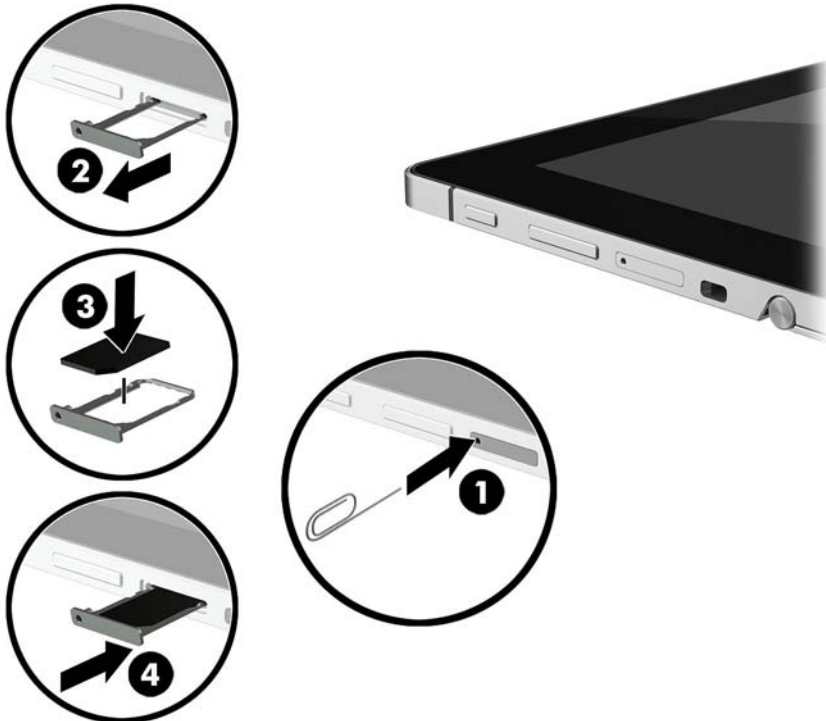
HP Mobile Connect の使用（一部の製品のみ）

HP Mobile Connect は、費用対効果に優れ、安全性が高く、操作が簡単で、柔軟性の高いモバイルブロードバンド接続をお使いのタブレットで利用できるプリペイドモバイルブロードバンドサービスです。HP Mobile Connect を使用するには、お使いのタブレットに SIM カードおよび **[HP Mobile Connect]** アプリが必要です。HP Mobile Connect および利用可能な国や地域について詳しくは、<http://www.hp.com/go/mobileconnect/>（英語サイト）を参照してください。

microSIM カードの装着（一部の製品のみ）

△注意： SIM カードまたはタブレットの損傷を防ぐため、SIM カードを切断したり紙やすりで削ったりしてカードのサイズを変更しないでください。

1. まっすぐ伸ばした小さいクリップをカードトレイのアクセス穴に差し込みます **(1)**。
2. トレイのカバーを少しだけ押します。トレイが少し出てきます。
3. タブレットからトレイを引き抜き **(2)**、カードをトレイにはめ込みます **(3)**。
4. タブレットにトレイを取り付けなおします **(4)**。
5. しっかりと収まるまでトレイをゆっくり押し込みます。



モバイルネットワークの設定については、ご利用のモバイルプロバイダーの説明書等を参照してください。

SIM カードを取り出すには、逆の操作を行います。

GPS の使用（一部の製品のみ）

お使いのタブレットには、GPS（Global Positioning System）デバイスが内蔵されている場合があります。GPS 搭載システムには、GPS 衛星から位置、速度、および方角に関する情報が送信されます。

GPS を有効にするには、Windows のプライバシー設定で位置情報を有効にしてください。

1. タスクバーの検索ボックスで「位置」と入力して、**[位置情報のプライバシー設定]**を選択します。
2. 画面の説明に沿って、位置情報を設定します。

詳しい情報については、**[はじめよう]**アプリを参照してください。

[はじめよう]アプリにアクセスするには、以下の操作を行います

- ▲ **[スタート]**ボタンを選択して、**[はじめよう]**アプリを選択します

Bluetooth 無線デバイスの使用（一部の製品のみ）

Bluetooth デバイスによって近距離の無線通信が可能になり、以下のような電子機器の通信手段を従来の物理的なケーブル接続から無線通信に変更できるようになりました。


- コンピューター（デスクトップ、ノートブック、タブレット）
- 電話機（携帯、コードレス、スマートフォン）
- イメージングデバイス（プリンター、カメラ）
- オーディオデバイス（ヘッドセット、スピーカー）
- マウス
- 外付けキーボード

Bluetooth デバイスは、Bluetooth デバイスの PAN（Personal Area Network）を設定できるピアツーピア機能を提供します。Bluetooth デバイスの設定と使用方法については、Bluetooth ソフトウェアのヘルプを参照してください。

Bluetooth デバイスの接続

Bluetooth 接続を確立するには、Bluetooth デバイスを使用する前に以下の操作を行います。

1. タスクバーの検索ボックスで「Bluetooth」と入力して**[Bluetooth 設定]**を選択します。
2. **[デバイス]**→**[Connected devices]**（接続済みデバイス）の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

 **注記：** Bluetooth デバイスの検証が必要な場合は、ペアリングコードが表示されます。追加中の Bluetooth デバイスで画面の説明に沿って操作し、ペアリングコードが一致することを確認します。

NFC による共有（一部の製品のみ）

お使いのタブレットは、高周波数の近距離無線通信技術である NFC をサポートしています。NFC 対応デバイスをキーボードの NFC エリアに接触させると、タブレットと無線で接続および通信してデータをやり取りできます。NFC は、安全のために使用することもできます。NFC タップエリアの場所については、[14 ページの NFC およびスマートカード（一部の製品のみ）](#)を参照してください。


お使いのタブレットでは、初期設定で NFC 機能が使用可能になっています。

 **注記：** すべてのアプリケーションが NFC をサポートしているわけではありません。

NFC デバイスの接続

1. NFC 対応デバイスをキーボードの NFC エリアに接触させます。
2. **[Add a device?]** (デバイスを追加しますか?) という画面が表示されたら、画面の説明に沿って操作します。

NFC アプリの検索

 **重要** : アプリストアにアクセスするには、インターネットに接続する必要があります。

NFC アプリを表示およびダウンロードするには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]** ボタンを選択して、**[ストア]** アプリを選択します。
または
タスクバーの検索ボックスの横にある**[ストア]** アイコンを選択します。
2. 検索ボックスに「NFC」と入力します。
3. ダウンロードしたいアプリを選択し、画面の説明に沿って操作します。ダウンロードが完了すると、**[すべてのアプリ]** 画面にアプリが表示されます。

4 画面の操作


以下の方法でタブレット画面を操作できます。

- タッチ ジェスチャを使用する
- 別売の外付けキーボードおよび別売のマウスを使用する
- タブレット ペンを使用する

タッチ スクリーンおよびタッチパッド(一部の製品のみ) ジェスチャの使用

タッチ スクリーンで移動するには、この章に記載されているジェスチャを使用して直接画面をタッチします。タッチパッド(一部の製品のみ)を使用すると、簡単なタッチ ジェスチャで画面やポインターを操作できます。左右のタッチパッドクリック エリアを、外付けマウスの対応するボタンと同様に使用することもできます。

また、ジェスチャをカスタマイズしたり、ジェスチャ操作のデモンストレーションを確認したりすることもできます。タスクバーの検索ボックスに「コントロール」と入力して、**[コントロール パネル]** → **[ハードウェアとサウンド]**の順に選択します。**[デバイスとプリンター]**で**[マウス]**を選択します。

 **注記:** 記載のない場合、タッチ ジェスチャは、タッチ スクリーン上またはタッチパッド(一部の製品のみ)上で使用できます。

タップ

タップ/ダブルタップ ジェスチャを使用すると、画面上の項目を選択したり開いたりできます。

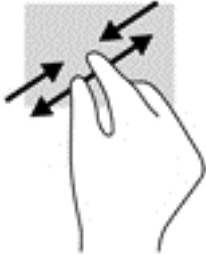
- 画面上の項目をポイントしてから、タッチパッド ゾーンまたはタッチ スクリーンを1本の指で軽く叩いてその項目を選択します。項目を2回続けて軽く叩いて(「ダブルタップ」と言います)開きます。



2 本指ピンチズーム

2 本指ピンチズームを使用すると、画像やテキストをズームイン（拡大）またはズームアウト（縮小）できます。

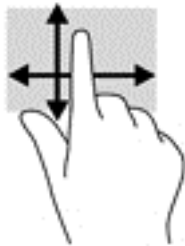
- タッチパッドゾーンまたはタッチスクリーン上で2本の指を互いに離れた状態にして置き、その2本の指の間隔を狭めるとズームアウト（縮小）できます。
- タッチパッドゾーンまたはタッチスクリーン上で2本の指を一緒の状態にして置き、その2本の指の間隔を広げるとズームイン（拡大）できます。



1 本指スライド（タッチスクリーンのみ）

1 本指スライドを使用すると、一覧やページを上下左右にスクロールしたり、オブジェクトを移動させたりできます。

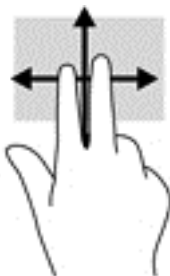
- 画面をスクロールするには、画面上で移動したい方向に1本の指を軽く滑らせます。
- オブジェクトを移動させるには、オブジェクトをタップしたままの状態に指を滑らせます。



2 本指スクロール（タッチパッドのみ）


2 本指スクロールを使用すると、ページや画像内を上下左右に移動できます。

- 2本の指を少し離してタッチパッドゾーン上に置き、上下左右に動かします。

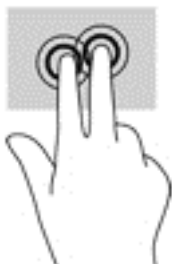


2 本指タップ (タッチパッドのみ)

2 本指タップを使用すると、画面上の項目のメニューを開くことができます。

 **注記:** 2 本指タップでは、マウスを右クリックしたときと同じ機能が実行されます。

- 2 本の指でタッチパッドゾーンを軽く叩くと、選択したオブジェクトのオプションメニューが表示されます。



4 本指タップ (タッチパッドのみ)

4 本指タップを使用すると、[アクションセンター]を開くことができます。

- 4 本の指でタッチパッドを軽く叩くと、[アクションセンター]が開き、現在の設定および通知が表示されます。



3 本指スワイプ (タッチパッドのみ)


3 本の指を滑らせると、開いているウィンドウを表示したり、開いているウィンドウとデスクトップを切り替えたりできます。

- 3 本の指を手前から奥に滑らせると、開いているすべてのウィンドウが表示されます。
- 3 本の指を奥から手前に滑らせると、デスクトップが表示されます。
- 3 本の指を左または右に滑らせると、開いているウィンドウが切り替わります。



別売の外付けキーボードの使用

外付けキーボードを接続すると、入力、項目の選択、スクロールなど、タッチ ジェスチャを使用する場合と同じ機能の一部を実行できます。キーボードを使用すると、操作キーおよびキーの組み合わせを使って特定の機能も実行できます。

 **注記：**国または地域によっては、キーボードに含まれるキーおよびキーボード機能がこのガイドでの説明と異なる場合もあります。

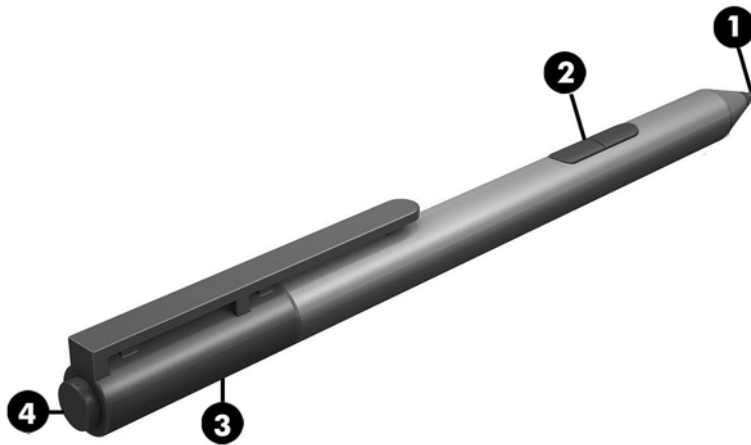
タブレット ペンの使用（一部の製品のみ）

対応するペンは、タブレットに付属しているか、別途購入できます。ペンは直接タブレット上で使用できます。ペンの使用について詳しくは、ペんに付属している操作説明書等を参照してください。

ペン用プログラム、すべての Microsoft® Office プログラム、およびその他の多数の Windows プログラムとユーティリティで、ペンを使用して書くことができます。ペンで画面に書いた情報は、ファイルに保存したり、検索したり、プログラム間で共有したりできます。



ペンの各部



名称	説明
(1) ペン先	ペン先で画面を押すと、タブレットがペンに反応します
(2) ペン ボタン	さまざまな機能があります。これらのボタンの設定を表示または編集するには、お使いのタブレットでペンアプリを使用します
(3) Bluetooth ランプ	青色に点灯：ペンがペアリングモードです 赤色および青色で交互に点滅：ペンがタブレットとペアリング中です 青色で点滅：ペンが正常にペアリングされています
(4) ペアリング ボタン	このボタンを 6 秒間押したままにすると、Bluetooth ペアリングが有効になります

ペンを使用するためのペアリング

1. ペアリング ボタンを 6 秒間押したままにして、ペンと Bluetooth ペアリングできるようにします。ペンをタブレットとペアリングする準備ができると、Bluetooth ランプが青色に変わります。
2. タブレットのタスクバーの検索ボックスで「Bluetooth」と入力して[Bluetooth 設定]を選択します。
3. [デバイス]→[接続中のデバイス]の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

ペンの持ち方

ペンの持ち方は、通常のペンまたは鉛筆と同じです。

ペンの保管

ペンを使用しないで保管するときは、タブレットのペングループを使用してペンをタブレットに取り付けるか、キーボードのペングループを使用してペンをキーボードに取り付けます（一部の製品のみ）。

5 エンターテインメント機能

お使いのタブレットには、以下のようなマルチメディア コンポーネントが装備されています。

- 内蔵スピーカー
- 内蔵マイク
- 内蔵 Web カメラ
- プリインストールされたマルチメディアソフトウェア

Web カメラの使用

お使いのタブレットには、動画を録画したり、写真を撮影したりする Web カメラ（内蔵カメラ）があります。一部のモデルでは、動画のストリーミングによるビデオ会議やオンラインチャットができます。

- ▲ カメラにアクセスするには、タスクバーの検索ボックスで「カメラ」と入力して、アプリケーションの一覧から**[カメラ]**を選択します。

オーディオの使用

お使いのタブレットでは、音楽のダウンロードや再生、Web 上のオーディオコンテンツ（ラジオなど）のストリーミング、オーディオの録音、オーディオとビデオの組み合わせによるマルチメディアの作成などが可能です。オーディオを聴く楽しみを広げるには、スピーカーやヘッドフォンなどの外付けオーディオデバイスを接続します。

音量の調整

音量ボタンを使用して音量を調整できます。

- ⚠ **警告！** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量設定を下げてからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このガイドを表示するには、以下の操作を行います。

- ▲ **[スタート]ボタン**→**[すべてのアプリ]**→**[HP Help and Support]**（HP ヘルプとサポート）→**[HP Documentation]**（HP ドキュメント）の順に選択します。

- 📖 **注記：**オペレーティングシステムおよび一部のプログラムからも音量を調整できます。

スピーカーの接続

有線のスピーカーをタブレットに接続する場合は、タブレットの USB ポートまたはオーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コネクタに接続します。

無線スピーカーをタブレットに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。スピーカーを接続する前に、音量設定を下げます。

ヘッドフォンの接続

⚠ **警告!** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量設定を下げてからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このガイドを表示するには、以下の操作を行います。

▲ **[スタート]ボタン→[すべてのアプリ]→[HP Help and Support] (HP ヘルプとサポート) →[HP Documentation] (HP ドキュメント)** の順に選択します。

有線のヘッドフォンは、タブレットのオーディオ出力(ヘッドフォン)/オーディオ入力(マイク)コンボコネクタに接続できます。

無線のヘッドフォンをタブレットに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

ヘッドセットの接続

⚠ **警告!** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量設定を下げてからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このガイドを表示するには、以下の操作を行います。

▲ **[スタート]ボタン→[すべてのアプリ]→[HP Help and Support] (HP ヘルプとサポート) →[HP Documentation] (HP ドキュメント)** の順に選択します。

マイク付きのヘッドフォンはヘッドセットと呼ばれます。有線のヘッドセットは、タブレットのオーディオ出力(ヘッドフォン)/オーディオ入力(マイク)コンボコネクタに接続できます。

無線ヘッドセットをタブレットに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

サウンド設定の使用

サウンド設定を使用して、システム音量の調整、システムサウンドの変更、またはオーディオデバイスの管理を行います。

サウンド設定を表示または変更するには、以下の操作を行います。

▲ タスクバーの検索ボックスに「コントロール」と入力して、**[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]→[サウンド]**の順に選択します。

お使いのタブレットには、Bang & Olufsen、DTS、Beat Audio などによる高度なサウンドシステムが含まれている場合があります。そのため、お使いのタブレットには、お使いのオーディオシステムに固有のオーディオコントロールパネルで制御できる高度なオーディオ機能が搭載されている場合があります。


オーディオコントロールパネルを使用して、オーディオの設定を表示および調整します。

▲ タスクバーの検索ボックスに「コントロール」と入力して、**[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]**の順に選択し、お使いのシステムに固有のオーディオコントロールパネルを選択します。

動画の視聴

お使いのタブレットはパワフルなビデオデバイスであり、お気に入りの Web サイトの動画のストリーミングを視聴したり、動画や映画をあらかじめダウンロードしてネットワークに接続しないで視聴したりできます。

タブレットの USB ポートおよび適切なビデオアダプターに外付けモニター、プロジェクター、またはテレビを接続することで、視聴の楽しみが広がります。

 **重要**：外付けデバイスが、正しいケーブルを使用してタブレット上の正しいコネクタに接続されていることを確認してください。不明点や疑問点がある場合は、デバイスの製造販売元の説明を確認してください。

6 電源の管理

お使いのタブレットは、バッテリー電源または外部電源で動作できます。タブレットがバッテリー電源でのみ動作しており、外部電源を使用してバッテリーを充電することができない場合は、バッテリー残量を監視し、節約することが重要です。

タブレットのシャットダウン

△ 注意：タブレットをシャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。

[シャットダウン]コマンドはオペレーティングシステムを含む開いているすべてのプログラムを終了し、ディスプレイおよびタブレットの電源を切ります。

長期間タブレットを使用せず、外部電源に接続しない場合は、タブレットをシャットダウンしてください。

電源ボタンでタブレットの電源を切ることもできますが、Windows の[シャットダウン]コマンドを使用した以下の手順をおすすめします。

📖 注記：タブレットがスリープ状態の場合は、まず電源ボタンを短く押してスリープを終了してください。

1. 作業中のデータを保存して、開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. [スタート]ボタン→[電源]アイコン→[シャットダウン]の順に選択します。

タブレットが応答しなくなり、上記のシャットダウン手順を使用できない場合は、以下の緊急手順を記載されている順に試みてください。

- 電源ボタンを 5 秒程度押し続けます。
- タブレットを外部電源から切り離します。

電源オプションの設定

△ 注意：タブレットがスリープ状態のときに問題が発生する可能性がある既知の脆弱性があります。お使いのタブレットのデータへの不正アクセスを防ぐため、データが暗号化されていたとしても、タブレットから物理的に離れる場合は、スリープではなく必ず休止状態にすることをおすすめします。特に、タブレットを持ち運ぶ場合にこの操作は重要です。

省電力設定の使用

スリープは、出荷時に有効に設定されています。スリープを開始すると、電源ランプが点滅し、画面表示が消えます。作業中のデータがメモリに保存されます。


△ 注意：オーディオおよびビデオの劣化、再生機能の損失、または情報の損失を防ぐため、ディスクや外付けメディアカードの読み取りまたは書き込み中にスリープを開始しないでください。

スリープの開始および終了

スリープを開始するには、[スタート]ボタン→[電源]アイコン→[スリープ]の順に選択します。

スリープを終了するには、電源ボタンを短く押します。

タブレットがスリープを終了すると、作業していた画面に戻ります。


 **注記**：スリープを終了するときパスワードを必要とするように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

ユーザー起動の休止状態の、有効化および終了

[電源オプション]を使用すると、ユーザーが休止状態を開始できるようにしたり、その他の電源設定およびタイムアウトを変更したりできます。

1. タスクバーの検索ボックスで「電源オプション」と入力して[電源オプション]を選択します。

または

[電源メーター]アイコン  をタップしたまま保持し、[電源オプション]を選択します。

2. 左側の枠内で、[電源ボタンの動作を選択する]を選択します。


3. [現在利用可能ではない設定を変更します]を選択してから、[電源ボタンを押したときの動作]領域または[スリープボタンを押したときの動作]領域で、[休止状態]を選択します。

または

[シャットダウン設定]で、[休止状態]ボックスを選択して[電源]メニューに[休止状態]オプションを表示します。



4. [変更の保存]を選択します。

休止状態を終了するには、電源ボタンを短く押します。電源ランプが点灯し、作業を中断した時点の画面に戻ります。

 **注記**：復帰するときパスワードを必要とするように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

電源メーターおよび電源設定の使用


電源メーターは、Windows デスクトップにあります。電源メーターを使用すると、すばやく電源設定にアクセスしたり、バッテリー充電残量を表示したりできます。


- 充電残量率および現在の電源プランを表示するには、[電源メーター]アイコン  をタップします。
- [電源オプション]を使用するには、[電源メーター]アイコン  をタップして一覧から項目を選択します。タスクバーの検索ボックスで「電源オプション」と入力して[電源オプション]を選択することもできます。

タブレットがバッテリー電源で動作しているか外部電源で動作しているかは、[電源メーター]アイコンの形の違いで判断できます。アイコンには、バッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合にそのメッセージも表示されます。

復帰時のパスワード保護の設定


スリープ状態が終了したときにパスワードの入力を求めるようにタブレットを設定するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの検索ボックスで「電源オプション」と入力して[電源オプション]を選択します。
または
[電源メーター]アイコン  をタップしたまま保持し、[電源オプション]を選択します。
2. 左側の枠内で、[スリープ解除時のパスワード保護]をタップします。
3. [現在利用可能ではない設定を変更します]をタップします。
4. [パスワードを必要とする（推奨）]をタップします。


 **注記：**ユーザー アカウントを作成したり、現在のユーザー アカウントを変更したりする場合は、[ユーザー アカウントパスワードの作成または変更]をタップしてから、画面に表示される説明に沿って操作します。ユーザー アカウントパスワードを作成または変更する必要がない場合は、手順5に進んでください。

5. [変更の保存]をタップします。

バッテリー電源の使用

 **警告！**けがや事故、および機器の故障などの安全に関する問題の発生を防ぐため、この製品を使用する場合は、タブレットに付属しているバッテリー、HP が提供する交換用バッテリー、または HP から購入した対応するバッテリーを使用してください。

外部電源に接続されていない場合、タブレットはバッテリー電源で動作します。タブレットのバッテリーは消耗品です。バッテリー電源での駆動時間およびバッテリーの寿命は、電源管理の設定、動作しているプログラム、画面の輝度、タブレットに接続されている外付けデバイス、およびその他の要素によって異なります。タブレットを外部電源に接続している間、常にバッテリーを装着しておけば、バッテリーは充電されるため、停電した場合でも作業データを守ることができます。充電済みのバッテリーが装着され、外部電源に接続されているタブレットが外部電源で動作している場合、ACアダプターを取り外すか、または外部電源が切断されると、電源が自動的にバッテリー電源に切り替わります。

 **注記：**外部電源の接続を外すと、バッテリー電源での駆動時間を延ばすために自動的に画面の輝度が下がる場合があります。一部の製品のタブレットでは、グラフィックスモードを切り替えてバッテリーでの駆動時間を延ばすことができます。

バッテリーに関する詳細情報の確認

バッテリー情報にアクセスするには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの検索ボックスで「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリを選択します。
または
タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。
2. [My PC] (マイ PC) → [Diagnostics and tools] (診断とツール) タブ → [HP バッテリー チェック]の順に選択します。[HP バッテリー チェック]にバッテリーを交換する必要があると表示されている場合は、使用を中止し、バッテリーの交換について HP のサポート窓口にお問い合わせください。

[HP Support Assistant]では、バッテリーに関する以下のツールおよび情報が提供されます。


- バッテリーの性能をテストするための[HP バッテリー チェック]ツール
- バッテリー電源での駆動時間を延ばすための、バッテリーゲージの調整、電源管理、および適切な取り扱いと保管に関する情報
- バッテリーの種類、仕様、ライフサイクル、および容量に関する情報

[HP バッテリー チェック]の使用

バッテリーの状態を確認する場合、またはバッテリーが充電されなくなった場合は、[HP Support Assistant]アプリケーションで[HP バッテリー チェック]を実行してください。[HP バッテリー チェック]にバッテリーを交換する必要があると表示されている場合は、使用を中止し、バッテリーの交換について HP のサポート窓口にお問い合わせください。

[HP バッテリー チェック]を実行するには、以下の操作を行います。

1. AC アダプターをタブレットに接続します。

 **注記:** [HP バッテリー チェック]を正常に動作させるため、タブレットを外部電源に接続しておく必要があります。

2. タスクバーの検索ボックスで「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリを選択します。


または

タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。

3. **[My PC]** (マイ PC) → **[Diagnostics and tools]** (診断とツール) タブ → **[HP バッテリー チェック]** の順に選択します。[HP バッテリー チェック]にバッテリーを交換する必要があると表示されている場合は、使用を中止し、バッテリーの交換について HP のサポート窓口にお問い合わせください。

[HP バッテリー チェック]は、バッテリーとそのセルを検査して、バッテリーとそのセルが正常に機能しているかどうかを確認し、検査の結果を表示します。

バッテリー充電残量の表示

- ▲ **[電源メーター]**アイコン  をタップします。

バッテリーの放電時間の最長化

バッテリーの放電時間は、バッテリー電源で動作しているときに使用する機能によって異なります。バッテリーの容量は自然に低下するため、バッテリーの最長放電時間は徐々に短くなります。

バッテリーの放電時間を長く保つには、以下の点に注意してください。

- ディスプレイの輝度を下げます。
- [電源オプション]で**[省電力]**設定を選択します。

ロー バッテリー状態への対処

ここでは、出荷時に設定されている警告メッセージおよびシステム応答について説明します。ロー バッテリー状態の警告とシステム応答の設定は、[電源オプション]で変更できます。[電源オプション]を使用した設定は、ランプの状態には影響しません。


タスクバーの検索ボックスで「電源オプション」と入力して**[電源オプション]**を選択します。

ローバッテリー状態の確認

タブレットの電源としてバッテリーのみを使用しているときにバッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合は、以下のようになります。

- バッテリーランプ(一部の製品のみ)が、ローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になっていることを示します。

または

- **[電源メーター]**アイコン  が、ローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になっていることを通知します。

タブレットの電源が入っているかスリープ状態のときに完全なローバッテリー状態になると、短い時間スリープ状態に移行または維持した後、システムが終了します。このとき、保存されていない情報は失われます。

ローバッテリー状態の解決

外部電源を使用できる場合のローバッテリー状態への対処方法

- ▲ 以下のデバイスのどれかをコンピューターおよび外部電源に接続します。
 - ACアダプター
 - 別売のドッキングデバイスまたは拡張製品
 - HPからオプション製品として購入した電源アダプター

外部電源を使用できない場合のローバッテリー状態への対処方法

電源を使用できない場合にローバッテリー状態を解決するには、作業中のデータを保存してからタブレットをシャットダウンします。

バッテリーの節電

バッテリー充電残量を節約およびバッテリーでの駆動時間を最大化するには、以下の操作を行います。

- タスクバーの検索ボックスで「電源オプション」と入力して**[電源オプション]**を選択します。
または
- **[電源オプション]**で低消費電力設定を選択します。
- ネットワークに接続する必要がないときは無線接続とLAN接続をオフにして、モデムを使用するアプリケーションを使用後すぐに終了します。
- 外部電源に接続されていない外付けデバイスのうち、使用していないものをコンピューターから取り外します。
- 使用していない外付けメディアカードを停止するか、無効にするか、または取り出します。
- 画面の輝度を下げます。
- しばらく作業を行わないときは、スリープを開始するか、タブレットの電源を切ります。

バッテリーの処分

バッテリーは消耗品です。バッテリーが寿命に達した場合、そのバッテリーを一般の家庭ごみと一緒に処分しないでください。コンピューターの使用済みのバッテリーは、お住まいの地域の地方自治体の条例または規則に従って、正しく処分してください。

バッテリーの交換

この製品のバッテリーは、ユーザー自身で簡単に交換することはできません。バッテリーを取り外したり交換したりすると、保証が適用されない場合があります。バッテリーが充電されなくなった場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。

外部電源の使用

警告！ けがや事故、および機器の故障などの安全に関する問題の発生を防ぐため、この製品を使用する場合は、タブレットに付属している AC アダプター、HP が提供する交換用 AC アダプター、または HP から購入した対応する AC アダプターを使用してください。


注記： 外部電源の接続については、タブレットに付属の『クイックスタート』ポスターを参照してください。

外部電源は、純正の AC アダプター、または別売のドッキングデバイスや拡張製品を通じてコンピューターに供給されます。


以下のどれかの条件にあてはまる場合はタブレットを外部電源に接続してください。

- バッテリーを充電するか、バッテリーゲージを調整する場合
- システムソフトウェアをインストールまたは変更する場合
- バックアップまたは復元を実行する場合

タブレットを外部電源に接続すると、以下のようになります。

- バッテリーの充電が開始されます。
- 画面の輝度が上がります。
- [電源メーター]アイコン  の形状が変わります。

外部電源を取り外すと、以下のようになります。

- タブレットの電源がバッテリーに切り替わります。
- バッテリー電源を節約するために自動的に画面の輝度が下がります。
- [電源メーター]アイコン  の形状が変わります。

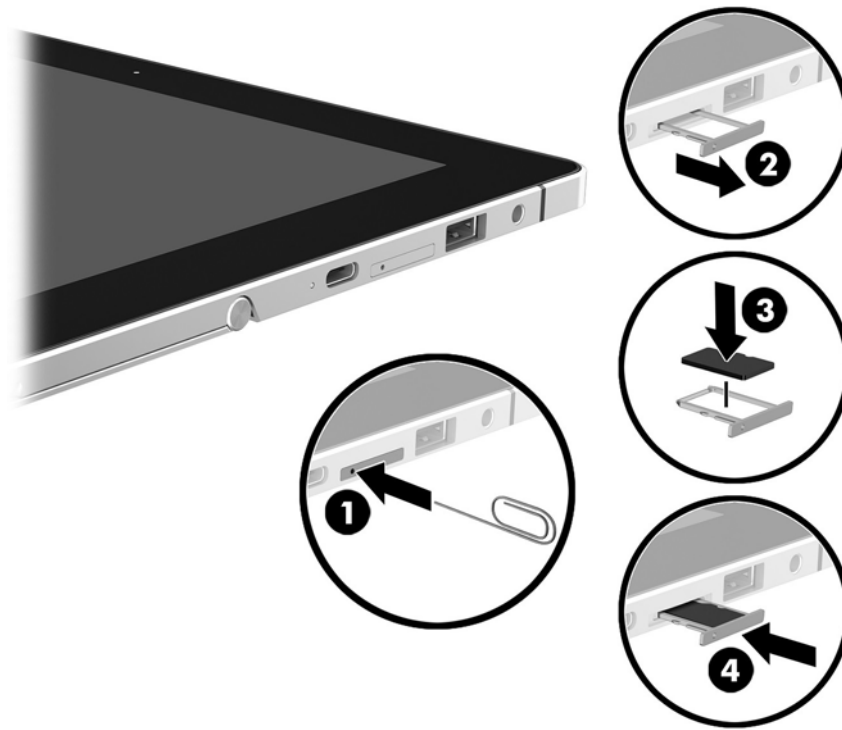
7 microSD カード

microSD カード スロットの使用

別売の microSD カードは、データを安全に格納し、簡単に共有できるカードです。これらのカードは、他のコンピューター以外にも、デジタルメディア対応のカメラや PDA などによく使用されます。

microSD カードの挿入

△ 注意：メディアカードコネクタの損傷を防ぐため、microSD カードを挿入するときは無理な力を加えないでください。



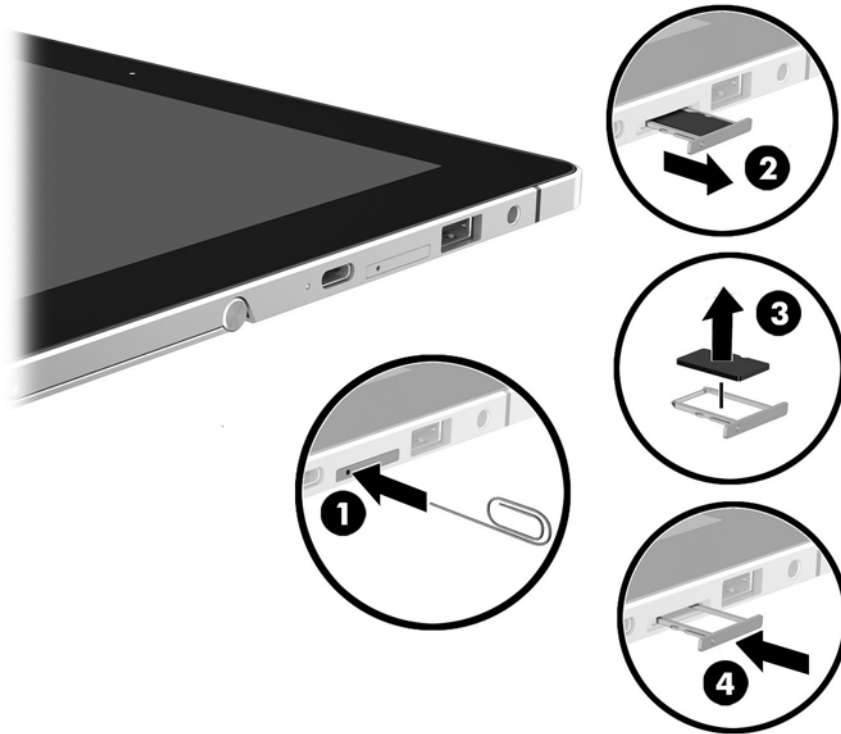
1. まっすぐ伸ばした小さいクリップをカードトレイのアクセス穴に差し込みます (1)。
2. トレイのカバーを少しだけ押します。トレイが少し出てきます。
3. タブレットからトレイを引き抜き (2)、カードをトレイにはめ込みます (3)。
4. タブレットにトレイを取り付けなおします (4)。
5. しっかりと収まるまでトレイをゆっくり押し込みます。

デバイスが検出されると音が鳴り、場合によっては使用可能なオプションのメニューが表示されます。

microSD カードの取り出し

△注意：情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の操作を行って microSD カードを安全に取り出します。

1. 情報を保存し、microSD カードに関連するすべてのプログラムを閉じます。
2. タスクバーの右端の通知領域にある[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをタップします。次に、画面の説明に沿って操作します。







3. まっすぐ伸ばした小さいクリップをカードトレイのアクセス穴に差し込みます (1)。
4. トレイのカバーを少しだけ押します。トレイが少し出てきます。
5. タブレットからトレイを引き抜き (2)、カードを取り出します (3)。
6. タブレットにトレイを取り付けなおします (4)。
7. しっかりと収まるまでトレイをゆっくり押し込みます。

8 セキュリティ

タブレットの保護

Windows オペレーティング システムおよび Windows 以外の[Computer Setup]ユーティリティ (BIOS) によって提供される標準のセキュリティ機能により、個人設定およびデータをさまざまなリスクから保護できます。

-  **注記:** セキュリティ ロック ケーブルに抑止効果はありますが、コンピューターの誤った取り扱いや盗難を完全に防ぐものではありません。
-  **注記:** タブレットを修理などのためにサポート宛てに送付する場合は、機密性の高いファイルのバックアップと削除、およびすべてのパスワード設定の削除を事前に行ってください。
-  **注記:** この章に記載されている一部の機能は、お使いのタブレットでは使用できない場合があります。
-  **注記:** お使いのタブレットでは、オンラインセキュリティ ベースの追跡および復元サービスである [Computrace] がサポートされています (一部の地域のみ)。タブレットが盗難に遭ったりタブレットを紛失したりしたときに、不正なユーザーがそのタブレットからインターネットにアクセスすると、[Computrace] による追跡が行われます。[Computrace] を使用するには、ソフトウェアを購入し、サービス登録を行う必要があります。[Computrace] ソフトウェアの購入については、<http://www.hp.com/jp/> を参照してください。

タブレットでの危険性	セキュリティ機能
タブレットの不正な使用	パスワード、スマートカード、非接触型カード、登録した指紋、またはその他の認証資格情報と、[HP Client Security] の組み合わせ
[Computer Setup] (BIOS) への不正アクセス	[Computer Setup] の BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) *
ハードドライブのデータへの不正なアクセス	[Computer Setup] の DriveLock パスワード (一部の製品のみ) *
別売の外付けオプティカルドライブ (一部の製品のみ)、別売の外付けハードドライブ (一部の製品のみ)、または内蔵ネットワークアダプターからの不正な起動	[Computer Setup] の [Boot options] (ブートオプション) 機能 *
Windows ユーザー アカウントへの不正なアクセス	Windows ユーザー パスワード
データへの不正なアクセス	<ul style="list-style-type: none">• [HP Drive Encryption] ソフトウェア• Windows Defender
[Computer Setup] 設定などのシステム識別情報への不正なアクセス	[Computer Setup] の BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) *
タブレットの不正な移動	セキュリティ ロック ケーブル用スロット (別売のセキュリティ ロック ケーブルとともに使用) (一部の製品のみ)

* [Computer Setup] は、プリインストールされている ROM ベースのユーティリティです。オペレーティング システムが動かなかったり読み込まれなかったりする場合でも使用できます。[Computer Setup] で項目間を移動したり項目を選択したりするには、ポインティング デバイス (タッチパッド、ポイントスティック、または USB マウス) またはキーボードを使用します。

注記： キーボードが取り付けられていないタブレットでは、タッチスクリーンを使用できます。

パスワードの使用

パスワードとは、お使いのタブレットの情報を保護するために選択する文字列です。情報へのアクセスの制御方法に応じてさまざまな種類のパスワードを選択できます。パスワードは、Windows およびタブレットにプリインストールされている[Computer Setup]で設定できます。

- BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) および DriveLock パスワードは[Computer Setup]で設定され、システム BIOS によって管理されます。
- Windows パスワードは、Windows オペレーティングシステムでのみ設定されます。
- [Computer Setup]で設定した DriveLock の user password (ユーザーパスワード) および DriveLock の master password (マスターパスワード) の両方を忘れてしまうと、これらのパスワードで保護されているハードドライブがロックされたままになり、恒久的に使用できなくなります。

[Computer Setup]の機能と Windows のセキュリティ機能には、同じパスワードを使用できます。また、複数の[Computer Setup]機能に同じパスワードを使用することもできます。

パスワードを作成したり保存したりするときは、以下のヒントを参考にしてください。

- パスワードを作成するときは、プログラムの要件に従ってください。
- 同じパスワードを複数のアプリケーションや Web サイトに使用しないでください。また、Windows パスワードを他のアプリケーションや Web サイトに再利用しないでください。
- [HP Client Security]の[Password Manager]機能を使用すると、Web サイトやアプリケーションに対するユーザー名およびパスワードを保存しておけます。それらのユーザー名やパスワードを思い出せなくなった場合に、安全に読み出すことができます。
- パスワードはタブレット上のファイルとして保存しないでください。

以下の表で、一般に使用される Windows パスワードおよび BIOS administrator password を示し、それぞれの機能について説明します。

Windows でのパスワードの設定

パスワード	機能
管理者パスワード*	Windows の管理者レベルのアカウントへのアクセスを保護します 注記: Windows の管理者パスワードを設定しても、BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) は設定されません
ユーザーパスワード*	Windows ユーザー アカウントへのアクセスを保護します

* Windows の管理者パスワードまたは Windows のユーザーパスワードの設定については、タスクバーの検索ボックスで「support」と入力して**[HP Support Assistant]**アプリを選択します。

[Computer Setup]でのパスワードの設定

パスワード	機能
BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) *	[Computer Setup]へのアクセスを保護します 注記: BIOS administrator password の削除を防ぐ機能が有効になっている場合、その機能が無効にされるまでは削除できないことがあります
DriveLock の master password (マスターパスワード) *	DriveLock によって保護されている内蔵ハードドライブへのアクセスを保護します。また、DriveLock による保護の解除に使用します 注記: 一部の製品では、DriveLock パスワードを設定できるようにするために、BIOS administrator password を設定する必要があります
DriveLock の user password (ユーザーパスワード) *	DriveLock によって保護されている内蔵ハードドライブへのアクセスを保護します。DriveLock パスワードを有効にする操作の過程で設定します 注記: 一部の製品では、DriveLock パスワードを設定できるようにするために、BIOS administrator password を設定する必要があります

* 各パスワードについて詳しくは、以下の項目を参照してください。

BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) の管理

パスワードを設定、変更、および削除するには、以下の操作を行います。

新しい BIOS administrator password の設定

- [Computer Setup]を開始します。
 - キーボードが取り付けられているタブレット：
 - ▲ タブレットの電源を入れるか再起動し、HP のロゴが表示されたら **f10** キーを押して [Computer Setup]を起動します。
 - キーボードが取り付けられていないタブレット：
 - ▲ タブレットの電源を切ります。電源ボタンと音量下げボタンを同時に押し、スタートアップメニューが表示されたら **[f10]** を選択して [Computer Setup]を起動します。
- [Security]** (セキュリティ) → **[Create BIOS Administrator Password]** (BIOS 管理者パスワードの作成) または **[Set Up BIOS Administrator Password]** (BIOS 管理者パスワードの設定) (一部の製品のみ) の順に選択し、**enter** キーを押します。
- メッセージが表示されたら、パスワードを入力します。
- メッセージが表示されたら、確認のために新しいパスワードを再度入力します。
- 変更を保存してから [Computer Setup]を終了するには、**[Save]** (保存) アイコンを選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。
または
[Main] (メイン) → **[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) の順に選択し、**enter** キーを押します。

変更した内容は、次回タブレットを起動したときに有効になります。

BIOS administrator password の変更

- [Computer Setup]を開始します。

- キーボードが取り付けられているタブレット：
 - ▲ タブレットの電源を入れるか再起動し、HP のロゴが表示されたら **f10** キーを押して [Computer Setup] を起動します。
 - キーボードが取り付けられていないタブレット：
 - ▲ タブレットの電源を切ります。電源ボタンと音量下げボタンを同時に押し、スタートアップメニューが表示されたら **[f10]** を選択して [Computer Setup] を起動します。
2. **[Security]** (セキュリティ) → **[Change BIOS Administrator Password]** (BIOS 管理者パスワードの変更) または **[Change Password]** (パスワードの変更) (一部の製品のみ) の順に選択し、**enter** キーを押します。
 3. メッセージが表示されたら、現在のパスワードを入力します。
 4. メッセージが表示されたら、新しいパスワードを入力します。
 5. メッセージが表示されたら、確認のために新しいパスワードを再度入力します。
 6. 変更を保存してから [Computer Setup] を終了するには、**[Save]** (保存) アイコンを選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

または

[Main] → **[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) の順に選択し、**enter** キーを押します。

変更した内容は、次回タブレットを起動したときに有効になります。

BIOS administrator password の削除

1. [Computer Setup] を開始します。
 - キーボードが取り付けられているタブレット：
 - ▲ タブレットの電源を入れるか再起動し、HP のロゴが表示されたら **f10** キーを押して [Computer Setup] を起動します。
 - キーボードが取り付けられていないタブレット：
 - ▲ タブレットの電源を切ります。電源ボタンと音量下げボタンを同時に押し、スタートアップメニューが表示されたら **[f10]** を選択して [Computer Setup] を起動します。
2. **[Security]** (セキュリティ) → **[Change BIOS Administrator Password]** (BIOS 管理者パスワードの変更) または **[Change Password]** (パスワードの変更) (一部の製品のみ) の順に選択し、**enter** キーを押します。
3. メッセージが表示されたら、現在のパスワードを入力します。
4. 新しいパスワードを入力するように要求されたら、フィールドを空欄のままにして **enter** キーを押します。
5. 再度、新しいパスワードを入力するように要求されたら、フィールドを空欄のままにして、**enter** キーを押します。
6. 変更を保存してから [Computer Setup] を終了するには、**[Save]** (保存) アイコンを選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

または


[Main] → **[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) の順に選択し、**enter** キーを押します。

変更した内容は、次回タブレットを起動したときに有効になります。

BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) の入力

[BIOS Administrator password] (BIOS 管理者パスワード) の入力画面でパスワードを設定したときと同じキーを使用して自分のパスワードを入力し、**enter** キーを押します。2 回続けて間違えて入力した場合は、タブレットを再起動して入力しなおす必要があります。


[Computer Setup] の DriveLock パスワードの管理 (一部の製品のみ)

 **注意** : DriveLock で保護されているハードドライブが恒久的に使用できなくなることを防ぐため、DriveLock の user password (ユーザーパスワード) と master password (マスターパスワード) を、紙などに書いて他人の目にふれない安全な場所に保管しておいてください。DriveLock パスワードを両方とも忘れてしまうと、これらのパスワードで保護されているハードドライブがロックされたままになり、恒久的に使用できなくなります。

DriveLock で保護することによって、ハードドライブのデータへの不正なアクセスを防止できます。DriveLock による保護は、タブレットの内蔵ハードドライブにのみ設定できます。いったん DriveLock による保護を設定すると、ドライブにアクセスするときにパスワードの入力が必要になります。DriveLock のパスワードでドライブにアクセスするには、ドライブをタブレットまたはアドバンスポートリプリケータに装着しておく必要があります。

DriveLock による保護をコンピューターの内蔵ハードドライブに設定するには、[Computer Setup] で user password および master password を設定しておく必要があります。DriveLock による保護を設定するときは、以下の点に注意してください。

- いったん DriveLock による保護を設定すると、user password または master password のどちらかを入力することでのみ、保護されているハードドライブにアクセスできるようになります。
- user password は、通常システム管理者ではなく実際にハードドライブを使用するユーザーが設定する必要があります。master password は、システム管理者または実際にハードドライブを使用するユーザーが設定できます。
- user password と master password は、同じであってもかまいません。
- DriveLock によるドライブの保護を解除しないと、user password や master password を削除できません。


 **注記** : 一部の製品では、DriveLock 機能にアクセスできるようにするために、BIOS administrator password を設定する必要があります。

DriveLock パスワードの設定

[Computer Setup] で DriveLock パスワードを設定するには、以下の操作を行います。

1. [Computer Setup] を開始します。
 - キーボードが取り付けられているタブレット :
 1. タブレットの電源を切ります。
 2. 電源ボタンを押し、HP のロゴが表示されたら **f10** キーを押して [Computer Setup] を起動します。
 - キーボードが取り付けられていないタブレット :

1. タブレットの電源を切ります。
 2. 電源ボタンと音量下げボタンを同時に押し、スタートアップメニューが表示されたら **[f10]** を選択して **[Computer Setup]** を起動します。
2. **[Security]** (セキュリティ) → **[Hard Drive Utilities]** (ハードドライブユーティリティ) または **[Hard Drive Tools]** (ハードドライブツール) (一部の製品のみ) → **[DriveLock]** の順に選択し、**enter** キーを押します。


 **注記**：一部の製品では、DriveLock パスワードの設定および BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) の入力が必要になる場合があります。

3. 保護するハードドライブを選択して、**enter** キーを押します。
4. **[Set DriveLock Master Password]** (DriveLock の master password (マスターパスワード) の設定) または **[Set DriveLock Password]** (DriveLock パスワードの設定) (一部の製品のみ) を選択し、**enter** キーを押します。
5. 警告メッセージをよくご確認ください。
6. 画面の説明に沿って操作し、DriveLock パスワードを設定します。
7. **[Computer Setup]** を終了するには、**[Main]** (メイン) → **[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) → **[Yes]** (はい) の順に選択します。


DriveLock の有効化 (一部の製品のみ)

一部の製品では、以下の操作を行って DriveLock を有効にすることが必要になる場合があります。

1. **[Computer Setup]** を開始します。
 - キーボードが取り付けられているタブレット：
 1. タブレットの電源を切ります。
 2. 電源ボタンを押し、HP のロゴが表示されたら **f10** キーを押して **[Computer Setup]** を起動します。
 - キーボードが取り付けられていないタブレット：
 1. タブレットの電源を切ります。
 2. 電源ボタンと音量下げボタンを同時に押し、スタートアップメニューが表示されたら **[f10]** を選択して **[Computer Setup]** を起動します。
2. **[Security]** (セキュリティ) → **[Hard Drive Utilities]** (ハードドライブユーティリティ) または **[Hard Drive Tools]** (ハードドライブツール) (一部の製品のみ) → **[DriveLock]** の順に選択し、**enter** キーを押します。

 **注記**：一部の製品では、BIOS Administrator password (BIOS 管理者パスワード) の入力および **[Set DriveLock Password]** (DriveLock パスワードの設定) の選択が必要になる場合があります。


3. 保護するハードドライブを選択して、**enter** キーを押します。
4. 画面の説明に沿って操作して DriveLock を有効にし、メッセージが表示されたらパスワードを入力します。

 **注記:** 一部の製品では、「DriveLock」と入力することが必要になる場合があります。このフィールドでは大文字と小文字が区別されます。

5. [Computer Setup]を終了するには、**[Main]**（メイン）→**[Save Changes and Exit]**（変更を保存して終了）→**[Yes]**（はい）の順に選択します。

DriveLock の無効化（一部の製品のみ）

1. [Computer Setup]を開始します。
 - キーボードが取り付けられているタブレット：
 1. タブレットの電源を切ります。
 2. 電源ボタンを押し、HP のロゴが表示されたら **f10** キーを押し、[Computer Setup]を起動します。
 - キーボードが取り付けられていないタブレット：
 1. タブレットの電源を切ります。
 2. 電源ボタンと音量下げボタンを同時に押し、スタートアップメニューが表示されたら **[f10]**を選択して[Computer Setup]を起動します。
2. **[Security]**（セキュリティ）→**[Hard Drive Utilities]**（ハードドライブユーティリティ）または**[Hard Drive Tools]**（ハードドライブツール）（一部の製品のみ）→**[DriveLock]**の順に選択し、**enter** キーを押します。

 **注記:** 一部の製品では、BIOS Administrator password（BIOS 管理者パスワード）の入力および**[Set DriveLock Password]**（DriveLock パスワードの設定）の選択が必要になる場合があります。

3. 管理するハードドライブを選択して、**enter** キーを押します。
4. 画面に表示される説明に沿って操作し、DriveLock を無効にします。
5. [Computer Setup]を終了するには、**[Main]**（メイン）→**[Save Changes and Exit]**（変更を保存して終了）→**[Yes]**（はい）の順に選択します。

DriveLock パスワードの入力（一部の製品のみ）

ハードドライブが、別売のドッキングデバイスや外付けマルチベイではなくタブレット本体のハードドライブベイに装着されていることを確認します。

[DriveLock Password]（DriveLock パスワード）画面が表示されたら、パスワードを設定したときと同じ種類のキーを使用して user password（ユーザーパスワード）または master password（マスターパスワード）を入力し、**enter** キーを押します。


パスワードを3回続けて間違えて入力した場合は、タブレットの電源を切ってから再び起動し、入力しなおしてください。

DriveLock パスワードの変更（一部の製品のみ）


[Computer Setup]で DriveLock パスワードを変更するには、以下の操作を行います。

1. タブレットの電源を切ります。
2. 電源ボタンを押します。

3. **[DriveLock Password]** (DriveLock パスワード) 画面が表示されたら、変更する現在の DriveLock の user password (ユーザーパスワード) または master password (マスターパスワード) を入力し、**enter** キーを押してから、**[F10]**を選択して[Computer Setup]を起動します。
4. **[Security]** (セキュリティ) → **[Hard Drive Utilities]** (ハードドライブユーティリティ) または **[Hard Drive Tools]** (ハードドライブツール) (一部の製品のみ) → **[DriveLock]**の順に選択し、**enter** キーを押します。

 **注記**：一部の製品では、BIOS Administrator password (BIOS 管理者パスワード) の入力および **[Set DriveLock Password]** (DriveLock パスワードの設定) の選択が必要になる場合があります。

5. 管理するハードドライブを選択して、**enter** キーを押します。
6. パスワードの変更を選択し、画面の説明に沿って操作してパスワードを入力します。

 **注記**：**[Change DriveLock Master Password]** オプションは、手順 3 の [DriveLock Password] 画面で master password (マスターパスワード) が入力された場合にのみ表示されます。

7. [Computer Setup]を終了するには、**[Main]** (メイン) → **[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了)の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

ウイルス対策ソフトウェアの使用

タブレットで電子メールを使用するとき、またはネットワークやインターネットにアクセスするときは、コンピューターウイルスの危険にさらされる可能性があります。ウイルスに感染すると、オペレーティングシステム、プログラム、およびユーティリティなどが使用できなくなったり、正常に動作しなくなったりすることがあります。

ウイルス対策ソフトウェアを使用すれば、ほとんどのウイルスを検出および駆除することができ、通常はウイルスの被害にあった箇所を修復できます。新しく発見されたウイルスからコンピューターを保護するには、ウイルス対策ソフトウェアを最新の状態にしておく必要があります。

[Windows Defender]がプリインストールされています。ウイルス対策プログラムを引き続き使用して、お使いのタブレットを確実に保護することを強くおすすめします。

ウイルスについて詳しくは、[HP Support Assistant]を参照してください。

ファイアウォールソフトウェアの使用


ファイアウォールは、システムやネットワークへの不正なアクセスを防ぐように設計されています。ファイアウォールには、タブレットやネットワークにインストールするソフトウェアプログラムもあれば、ハードウェアとソフトウェアの両方から構成されるソリューションもあります。

検討すべきファイアウォールは、次の2種類です。


- ホストベースのファイアウォール：インストールされているタブレットだけを保護するソフトウェアです。
- ネットワークベースのファイアウォール：DSL モデムまたはケーブルモデムとホームネットワークの間に設置して、ネットワーク上のすべてのコンピューターを保護します。

ファイアウォールをシステムにインストールすると、そのシステムとの間で送受信されるすべてのデータが監視され、ユーザーの定義したセキュリティ基準と比較されます。セキュリティ基準を満たしていないデータはすべてブロックされます。

お使いのタブレットまたはネットワーク機器には、ファイアウォールがすでにインストールされている場合があります。インストールされていない場合は、ファイアウォールソフトウェアソリューションを使用できます。

 **注記**：特定の状況下では、ファイアウォールがインターネットゲームへのアクセスをブロックしたり、ネットワーク上のプリンターやファイルの共有に干渉したり、許可されている電子メールの添付ファイルをブロックしたりすることがあります。問題を一時的に解決するには、ファイアウォールを無効にして目的のタスクを実行した後で、ファイアウォールを再度有効にします。問題を恒久的に解決するには、ファイアウォールを再設定します。

緊急セキュリティアップデートのインストール

 **注意**：Microsoft 社は、緊急アップデートに関する通知を配信しています。お使いのタブレットをセキュリティの侵害やウイルスから保護するため、通知があった場合はすぐに Microsoft 社からのすべてのオンライン緊急アップデートをインストールしてください。

アップデートを自動的にインストールするかどうかを選択できます。設定を変更するには、タスクバーの検索ボックスに「コントロール」と入力して、**[コントロールパネル]**を選択します。**[システムとセキュリティ]**→**[Windows Update]**→**[設定の変更]**の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

[HP Client Security]の使用（一部の製品のみ）

[HP Client Security]ソフトウェアがプリインストールされています。このソフトウェアにアクセスするには、タスクバーの右端の通知領域にある[HP Client Security]アイコン、または Windows の[コントロールパネル]を使用します。このソフトウェアが提供するセキュリティ機能は、タブレット本体、ネットワーク、および重要なデータを不正なアクセスから保護するために役立ちます。詳しくは、[HP Client Security]ソフトウェアのヘルプを参照してください。

[HP Touchpoint Manager]の使用（一部の製品のみ）

[HP Touchpoint Manager]は、企業が自社の資産を効果的に管理および保護するための、クラウドベースの IT ソリューションです。[HP Touchpoint Manager]によって、マルウェアなどの攻撃からデバイスがさらに保護され、デバイス状態を監視し、エンドユーザー デバイスおよびセキュリティの問題をお客様が解決するための時間を短縮できるようになります。お客様はソフトウェアをすばやくダウンロードしてインストールでき、従来のソリューションに比べて優れた対費用効果が得られます。詳しくは、<http://www.hptouchpointmanager.com/> を参照してください。

別売のセキュリティ ロック ケーブルの使用

セキュリティ ロック ケーブル（別売）に抑止効果はありますが、タブレットの誤った取り扱いや盗難を完全に防ぐものではありません。セキュリティ ロック ケーブルをタブレットに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

指紋認証システムの使用（一部の製品のみ）

一部の製品では、内蔵の指紋認証システムを使用できます。指紋認証システムを使用するには、[HP Client Security]の[Credential Manager]で指紋を登録する必要があります。[HP Client Security]ソフトウェアのヘルプを参照してください。

[Credential Manager]で指紋を登録すると、[HP Client Security]の>Password Manager]を使用して、対応している Web サイトやアプリケーションでユーザー名およびパスワードを保存および入力できます。

指紋認証システムの位置

指紋認証システムは小さな金属製センサーで、タブレットの裏面にあります。

製品によって、指紋認証システムは横向きの場合も縦向きの場合もあります。どちらの向きでも、金属製センサーと垂直に指を滑らせる必要があります。

9 メンテナンス

タブレットを最適な状態に保つには、定期的なメンテナンスを行うことが非常に重要です。この章では、プログラムおよびドライバーの更新方法、タブレットの清掃手順、およびタブレットの持ち運び（または送付）に関する情報を提供します。

プログラムおよびドライバーの更新

プログラムおよびドライバーを定期的に更新することをおすすめします。更新によって問題が解決し、タブレットで新しい機能やオプションを使用できるようになります。たとえば、古いグラフィックスコンポーネントは最新のゲームソフトウェアで正しく動作しない場合があります。最新のドライバーがないと、お手持ちの装置を最大限に活用できません。

HP プログラムおよびドライバーの最新バージョンをダウンロードするには、<http://www.hp.com/jp/support/> を参照してください。また、このサイトでは、アップデートが使用可能になったときに自動的に通知を受け取るように登録することもできます。

プログラムおよびドライバーを更新するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの検索ボックスで「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリを選択します
または
タスクバーにある疑問符のアイコンをタップします。
2. [My PC] (マイ PC) → [更新プログラム] タブ → [Check for updates and messages] (更新プログラムとメッセージの確認) の順に選択します。
3. 画面の説明に沿って操作します。

タブレットの清掃

お使いのタブレットを安全に清掃するには、以下の製品を使用します。

- 濃度が 0.3% までのジメチルベンジル塩化アンモニウム（使い捨てシートなど、これらのシートはさまざまなブランドで販売されています）
- ノンアルコールのガラス用クリーナー
- 水と低刺激性の石けんの混合液
- 乾いたマイクロファイバーのクリーニングクロスまたはセーム皮（油分を含まない、静電気防止布）
- 静電気防止クリーニングシート

△ 注意：タブレットに修復できない傷が付いてしまう可能性があるため、パワフルなクリーニング溶剤は使用しないでください。クリーニング製品がタブレットに対して安全かどうかわからない場合は、製品にアルコール、アセトン、塩化アンモニウム、塩化メチレン、炭化水素などが含まれていないかどうか確認します。

ペーパータオルなどの繊維素材を使用すると、タブレットに傷が付く可能性があります。時間がたつにつれて、ほこりの粒子や洗剤がその傷の中に入り込んでしまう場合があります。

清掃手順

お使いのタブレットを安全に清掃するため、このセクションの手順に沿って作業をしてください。

⚠ 警告！ 感電やコンポーネントの損傷を防ぐため、電源が入っているときにタブレットを清掃しないでください。

1. タブレットの電源を切ります。
2. AC アダプターを取り外します。
3. すべての外付けデバイスを取り外します。

⚠ 注意： 内部コンポーネントへの損傷を防ぐため、タブレットに洗剤や液体を直接吹きかけないでください。表面から流れ落ちた液体によって、内部のコンポーネントに回復できない損傷を与える可能性があります。

ディスプレイの清掃

ディスプレイは、ノンアルコールのガラス用クリーナーで湿らせた柔らかい布でやさしく拭いてください。

側面または背面の清掃

側面または背面を清掃するには、上記のどれかの洗浄液で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨てシートを使用してください。

📖 注記： タブレットの背面を清掃する場合は、ごみやほこりを除去するため、円を描くように拭いてください。

タブレットの持ち運びまたは送付

タブレットを持ち運んだり発送したりする必要がある場合は、装置を安全に保持するために以下の点に注意してください。

- お使いのタブレットを持ち運んだり荷物として送ったりする場合は、以下の手順で準備を行います。
 - 外付けドライブ等に情報をバックアップします。
 - すべての外付けメディアカード類を取り出します。
 - すべての外付けデバイスを、必要に応じてそれぞれの電源を切ってから取り外します。
 - タブレットをシャットダウンします。
- バックアップはタブレットとは別に保管します。
- 飛行機に乗る場合などは、タブレットを手荷物として持ち運び、他の荷物と一緒に預けないでください。

⚠ 注意： ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港のベルトコンベアなど機内持ち込み手荷物をチェックするセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使用してチェックを行うので、ドライブには影響しません。

- 機内でタブレットを使用する場合は、機内のアナウンスを聞いて、タブレットの使用が許可されている時間を確認してください。機内でのタブレットの使用を許可するかどうかは航空会社の判断に委ねられます。

- タブレットを荷物として送る場合は、緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノ—取り扱い注意」と明記してください。
- 特定の環境において、無線デバイスの使用が制限されることがあります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内です。タブレットの無線デバイスの使用に適用される規定が不明な場合は、タブレットの電源を入れる前に、使用可能かどうかを確認して許可を得てください。
- タブレットを持って国外に移動する場合は、以下のことを行ってください。
 - 行き先の国または地域のタブレットに関する通関手続きを確認してください。
 - 滞在する国または地域に適応した電源コードを、滞在する国または地域の HP 製品販売店で購入してください。電圧、周波数、およびプラグの構成は地域によって異なります。

⚠ 警告！ 感電、火災、および装置の損傷などを防ぐため、タブレットを外部電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバーターは使用しないでください。

10 バックアップおよび復元

この章には、以下のプロセスに関する情報が含まれています。この章の情報はほとんどの製品で標準的な手順です。


- リカバリ メディアおよびバックアップの作成
- システムの復元および回復

詳しくは、[HP Support Assistant]アプリを参照してください。

- ▲ タスクバーの検索ボックスで「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリを選択します。

または

タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。

 **重要**：タブレットで復元操作を実行する場合、復元プロセスを開始するには、タブレットのバッテリーが最低 70%充電されている必要があります。

重要：着脱可能なキーボードまたはキーボードドックを使用している場合は、復元プロセスを開始する前にキーボードまたはキーボードドックをタブレットに取り付けてください。


リカバリ メディアおよびバックアップの作成

リカバリ メディアおよびバックアップを作成するための以下の方法は、一部の製品でのみ使用可能です。お使いのモデルに応じた使用可能な方法を選択してください。

- タブレットを正常にセットアップしたら、[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) を使用して[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを作成します。この手順を実行すると、タブレット上の HP 復元用パーティションのバックアップが作成されます。バックアップは、ハードドライブが破損したり交換されたりした場合に、元のオペレーティングシステムの再インストールに使用できます。リカバリ メディアの作成について詳しくは、[53 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成 \(一部の製品のみ\)](#) を参照してください。リカバリ メディアを使用して設定できるリカバリ オプションについて詳しくは、[54 ページの Windows ツールの使用](#) を参照してください。

- Windows ツールを使用してシステムの復元ポイントを作成し、個人情報のバックアップを作成します。

詳しくは、[55 ページの\[HP Recovery Manager\] \(HP リカバリ マネージャー\) を使用した復元](#) を参照してください。

 **注記**：ストレージが 32 GB 以下の場合、Microsoft の[システムの復元]は、初期設定で無効に設定されています。

[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアの作成 (一部の製品のみ)

可能であれば、復元用パーティションおよび Windows のパーティションがあることを確認します。
[スタート]メニューで、[エクスプローラー]→[PC]の順に選択します。


- お使いのタブレットに Windows のパーティションおよび復元用パーティションが表示されない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせのうえ、お使いのシステムのリカバリ メディアを入手できます。日本の HP のサポート窓口については、日本向けの日本語モデル製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』、また、HP の Web サイトで HP のサポート窓口を検索することもできます。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/support/> を参照してください。日本以外の国や地域については、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html (英語サイト) から該当する国や地域、または言語を選択してください。

Windows ツールを使用してシステムの復元ポイントを作成し、個人情報のバックアップを作成できます。[54 ページの Windows ツールの使用](#)を参照してください。

- お使いのタブレットに復元用パーティションおよび Windows のパーティションが表示されない場合は、[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) を使用して、タブレットを正常にセットアップした後、リカバリ メディアを作成できます。[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用すると、ハードドライブが破損した場合にシステムの復元を実行できます。システムの復元を実行すると、元のオペレーティング システムおよび工場出荷時にインストールされていたソフトウェアプログラムが再インストールされ、それらのプログラムの設定内容が再構築されます。[HP Recovery]メディアは、システムのカスタマイズや、ハードドライブを交換する場合の工場出荷時のイメージの復元にも使用できます。
 - リカバリ メディアは1セットのみ作成できます。リカバリ ディスクは慎重に取り扱い、安全な場所に保管してください。
 - [HP Recovery Manager]はタブレットを検査して、メディアの容量がどれだけ必要かを判断します。
 - リカバリ ディスクを作成するには、タブレットに DVD の書き込み機能を備えたオプティカルドライブが搭載されている必要があり、高品質で空の DVD-R、DVD+R、DVD-R DL、または DVD+R DL ディスクを使用する必要があります。CD±RW、DVD±RW、2 層記録 DVD±RW、または BD-RE (再書き込みが可能なブルーレイ) ディスクなどのような書き換え可能なディスクは使用しないでください。これらのディスクは、[HP Recovery Manager]ソフトウェアに対応していません。または、高品質で空の USB フラッシュ ドライブを代わりに使用することもできます。
 - DVD 書き込み機能に対応したオプティカルドライブが搭載されていないタブレットで DVD リカバリ メディアを使用する場合は、外付けオプティカルドライブ (別売) を利用してください。外付けのオプティカルドライブを使用する場合は、タブレットの USB ポートに直接接続する必要があります。ドライブを、USB ハブなどの外付けのデバイスの USB ポートに接続することはできません。DVD メディアを自分で作成できない場合は、お使いのタブレットに適したリカバリ ディスクを HP から入手できます。日本の HP のサポート窓口については、日本向けの日本語モデル製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』、また、HP の Web サイトで HP のサポート窓口を検索することもできます。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/support/> を参照してください。日本以外の国や地域については、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html (英語サイト) から該当する国や地域、または言語を選択してください。
 - タブレットが外部電源に接続されていることを確認してから、リカバリ メディアの作成を開始してください。

- 作成処理には1時間以上かかる場合があります。作成処理を中断しないでください。
- 必要に応じて、すべてのリカバリ DVD の作成が完了する前に、プログラムを終了させることができます。[HP Recovery Manager]は、現在の DVD への書き込みを終了します。次回[HP Recovery Manager]を起動すると、続行するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

[HP Recovery]メディアを作成するには、以下の操作を行います。


 **重要**：着脱可能なキーボードまたはキーボードドックを使用している場合は、以下の手順を開始する前にキーボードまたはキーボードドックをタブレットに取り付けてください。

1. タスクバーの検索ボックスで「recovery」と入力して、**[HP Recovery Manager]** (HP リカバリ マネージャー) を選択します。
2. **[リカバリ メディアの作成]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。

システムの復元が必要になった場合は、[55 ページの\[HP Recovery Manager\] \(HP リカバリ マネージャー\)](#)を使用した復元を参照してください。

Windows ツールの使用

Windows ツールを使用して、リカバリメディア、システムの復元ポイント、および個人情報のバックアップを作成できます。


 **注記**：ストレージが 32 GB 以下の場合、Microsoft の[システムの復元]は、初期設定で無効に設定されています。

詳しい情報および手順については、[はじめよう]アプリを参照してください。

- ▲ **[スタート]**ボタンを選択して、**[はじめよう]**アプリを選択します。

復元

システムを復元するための、いくつかのオプションがあります。状況および専門知識のレベルに最適な方法を選択してください。

 **重要**：すべての方法がすべての製品で使用できるとは限りません。

- Windows には、バックアップから復元したり、タブレットを更新したり、タブレットを元の状態にリセットしたりするための複数のオプションが用意されています。詳しい情報については、[はじめよう]アプリを参照してください。
 - ▲ **[スタート]**ボタンを選択して、**[はじめよう]**アプリを選択します。
- プリインストールされているアプリケーションまたはドライバーの問題を修正する必要がある場合は、[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) の[ドライバーやアプリケーションを再インストールします]オプション (一部の製品のみ) を使用して各アプリケーションまたはドライバーを再インストールします。
 - ▲ タスクバーの検索ボックスで「recovery」と入力して、**[HP Recovery Manager]** (HP リカバリ マネージャー) →**[ドライバーやアプリケーションを再インストールします]**の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。
- Windows パーティションを工場出荷時のコンテンツに復元したい場合は、HP 復元用パーティション (一部の製品のみ) の[システムの復元]オプションを選択するか、または[HP Recovery]メディアを使用できます。詳しくは、[55 ページの\[HP Recovery Manager\] \(HP リカバリ マネージャー\)](#)を使用した復元を参照してください。まだリカバリ メディアを作成していない場合は、

[53 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成 \(一部の製品のみ\)](#) を参照してください。


- 一部の製品では、タブレットの工場出荷時のパーティションおよびコンテンツを復元したい場合や、ハードドライブを交換した場合に、[HP Recovery]メディアの[ファクトリ リセット]オプションを使用できます。詳しくは、[55 ページの\[HP Recovery Manager\] \(HP リカバリ マネージャー\) を使用した復元](#)を参照してください。
- 一部の製品では、復元用パーティションを削除してハードドライブの空き領域を増やせるように、[HP Recovery Manager]に[復元用パーティションの削除]オプションが用意されています。詳しくは、[57 ページの HP 復元用パーティションの削除 \(一部の製品のみ\)](#) を参照してください。

[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) を使用した復元


[HP Recovery Manager]ソフトウェアでは、作成するか、または HP から入手した[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用するか、HP 復元用パーティション (一部の製品のみ) を使用することによって、タブレットを元の工場出荷時の状態に復元できます。まだリカバリ メディアを作成していない場合は、[53 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成 \(一部の製品のみ\)](#) を参照してください。

開始する前に確認しておくべきこと


- [HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) では、出荷時にインストールされていたソフトウェアのみが復元されます。このタブレットに付属していないソフトウェアは、製造元の Web サイトからダウンロードするかまたは製造元から提供されたメディアから再インストールする必要があります。

 **重要:** [HP Recovery Manager]を使用した復元は、タブレットの問題を修正するための最後の手段として試みてください。

- ハードドライブに障害が発生した場合は、[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用する必要があります。まだリカバリ メディアを作成していない場合は、[53 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成 \(一部の製品のみ\)](#) を参照してください。
- [ファクトリ リセット]オプション (一部の製品のみ) を使用するには、[HP Recovery]メディアを使用する必要があります。まだリカバリ メディアを作成していない場合は、[53 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成 \(一部の製品のみ\)](#) を参照してください。
- お使いのタブレットで[HP Recovery]メディアの作成が許可されていない場合や、[HP Recovery]メディアが動作しない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせのうえ、お使いのシステムのリカバリ メディアを入手できます。日本の HP のサポート窓口については、日本向けの日本語モデル製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』、また、HP の Web サイトから HP のサポート窓口を検索することもできます。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/support/> を参照してください。日本以外の国や地域については、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html (英語サイト) から該当する国や地域、または言語を選択してください。

 **重要:** [HP Recovery Manager]では、ユーザーが作成したデータなどのバックアップ機能は提供されません。復元を開始する前に、保持する個人データをバックアップしてください。

[HP Recovery]メディアを使用して、以下の復元オプションのどちらかを選択できます。

 **注記:** 復元プロセスを開始すると、お使いのタブレットで使用可能なオプションのみが表示されます。


- システムの復元：初期状態のオペレーティングシステムを再インストールし、工場出荷時にインストールされていたプログラムの設定を再構築します。
- ファクトリリセット：ハードドライブの全情報を消去してパーティションを再作成し、タブレットを工場出荷時の状態に復元します。その後、工場出荷時にインストールされていたオペレーティングシステムおよびソフトウェアを再インストールします。

HP 復元用パーティション（一部の製品のみ）を使用すると、[システムの復元]を実行できます。

HP 復元用パーティションの使用（一部の製品のみ）

HP 復元用パーティションを使用すると、リカバリ ディスクまたはリカバリ USB フラッシュドライブなしでシステムの復元を実行できます。このような復元は、ハードドライブがまだ動作している場合にのみ使用できます。

HP 復元用パーティションから[HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャー）を起動するには、以下の操作を行います。

 **重要：**着脱可能なキーボードまたはキーボード ドックを使用している場合は、以下の手順を開始する前にキーボードまたはキーボード ドックをタブレットに取り付けてください（一部の製品のみ）。

1. タスクバーの検索ボックスで、「recovery」と入力して、**[Recovery Manager]**（リカバリ マネージャー）→**[HP 回復環境]**の順に選択します。

または

キーボードが取り付けられているタブレットの場合、タブレットの電源を入れるか再起動してすぐに **f11** キーを押すか、または電源ボタンを押すときに **f11** キーを押したままにします。

キーボードが取り付けられていないタブレットの場合：


タブレットの電源を入れるか再起動してすぐに音量下げボタンを押したままにします。次に、**f11** を選択します。

2. オプションメニューから**[トラブルシューティング]**を選択します。
3. **[Recovery Manager]**（リカバリ マネージャー）を選択し、画面の説明に沿って操作します。

[HP Recovery]（HP リカバリ）メディアを使用した復元

[HP Recovery]メディアを使用して、元のシステムを復元できます。この方法は、システムに HP 復元用パーティションが含まれていない場合、またはハードドライブが正常に動作していない場合に使用できます。

1. 可能であれば、すべての個人用ファイルをバックアップします。
2. [HP Recovery]メディアを挿入し、タブレットを再起動します。


 **注記：**[HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャー）でタブレットが自動的に再起動しない場合は、ブート順序を変更します。[57 ページのブート順序の変更](#)を参照してください。

3. 画面に表示される説明に沿って操作します。

ブート順序の変更

お使いのタブレットが[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) で再起動しない場合は、ブート順序を変更できます。これは、タブレットが起動情報を検索するときに参照する BIOS にあり、デバイスの順番がリストになっています。オプティカルドライブまたは USB フラッシュドライブの選択を変更できます。


ブート順序を変更するには、以下の操作を行います。


 **重要**：着脱可能なキーボードまたはキーボードドックを使用している場合は、以下の手順を開始する前にキーボードまたはキーボードドックをタブレットに取り付けてください。

1. [HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを挿入します。
2. BIOS にアクセスします。
キーボードが取り付けられているタブレットの場合：
 - ▲ タブレットの電源を入れるか再起動してすぐに **esc** キーを押し、次に **f9** キーを押してブートオプションを表示します。キーボードが取り付けられていないタブレットの場合：
 - ▲ タブレットの電源を入れるか再起動してすぐに音量下げボタンを押したままにします。次に、**f9** を選択します。
3. 起動したいオプティカルドライブまたは USB フラッシュドライブを選択します。
4. 画面に表示される説明に沿って操作します。

HP 復元用パーティションの削除 (一部の製品のみ)

[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) ソフトウェアを使用すると、HP 復元用パーティションを削除して、ハードドライブの空き領域を増やせます。

 **重要**：HP 復元用パーティションを削除した後は、[システムの復元]を実行したり、HP 復元用パーティションから[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを作成したりすることができなくなります。このため、復元用パーティションを削除する前に、[HP Recovery]メディアを作成します。[53 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成 \(一部の製品のみ\)](#)を参照してください。

 **注記**：[復元用パーティションの削除]オプションは、この機能をサポートする製品でのみ使用可能です。


HP 復元用パーティションを削除するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの検索ボックスで「recovery」と入力して、**[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー)** を選択します。
2. **[復元用パーティションの削除]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。


11 [Computer Setup] (BIOS)、TPM、および[HP Sure Start]

[Computer Setup]の使用

BIOS (Basic Input/Output System) と呼ばれる[Computer Setup]は、システム上のすべての入出力デバイス (ディスクドライブ、ディスプレイ、キーボード、マウス、プリンターなど) 間で行われる通信を制御します。[Computer Setup]を使用すると、取り付けるデバイスの種類、起動順序、およびシステムメモリと拡張メモリの容量を設定できます。

 **注記:** [Computer Setup]で設定変更を行う場合は、細心の注意を払ってください。設定を誤ると、システムが正しく動作しなくなる可能性があります。

[Computer Setup]の開始


 **注記:** [Computer Setup]では、USB レガシー サポート機能が有効な場合にのみ、USB ポートに接続された外付けキーボードまたはマウスを使用できます。

[Computer Setup]を開始するには、以下の操作を行います。

- ▲ [Computer Setup]を開始します。
 - キーボードが取り付けられているタブレット：
 - ▲ タブレットの電源を入れるか再起動し、HP のロゴが表示されたら **f10** キーを押して [Computer Setup]を起動します。
 - キーボードが取り付けられていないタブレット：
 - ▲ タブレットの電源を切ります。電源ボタンと音量下げボタンを同時に押し、スタートアップメニューが表示されたら **[f10]**を選択して[Computer Setup]を起動します。

[Computer Setup]での移動および選択

- メニューまたはメニュー項目を選択するには、ポインティング デバイスを使用して項目を選択するか、キーボードの **tab** キーや矢印キーを使用して項目を移動してから **enter** キーを押します。


 **注記:** キーボードが取り付けられていないタブレットでは、指を使って選択できます。

- 画面を上下にスクロールするには、ポインティング デバイスを使用して画面の右上隅にある上向き矢印または下向き矢印を選択するか、キーボードの上向き矢印キーまたは下向き矢印キーを使用します。
- 開いているダイアログ ボックスを閉じて[Computer Setup]のメイン画面に戻るには、**esc** キーを押し、画面の説明に沿って操作します。

[Computer Setup]のメニューを終了するには、以下のどれかの方法を選択します。


- 変更を保存しないで[Computer Setup]メニューを終了するには、以下の操作を行います。
画面の右下隅にある**【終了】**アイコンを選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。
または
【Main】（メイン）→**【Ignore Changes and Exit】**（変更を無視して終了）の順に選択し、**enter** キーを押します。
- 変更を保存して[Computer Setup]メニューを終了するには、以下の操作を行います。
画面の右下隅にある**【Save】**（保存）アイコンを選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。
または
【Main】→**【Save Changes and Exit】**（変更を保存して終了）の順に選択し、**enter** キーを押します。
変更した内容は、次回タブレットを起動したときに有効になります。

[Computer Setup]の工場出荷時設定の復元

 **注記：** 初期設定を復元しても、ハードドライブのモードには影響ありません。

[Computer Setup]のすべての設定を工場出荷時の設定に戻すには、以下の操作を行います。

1. [Computer Setup]を開始します。 [58 ページの\[Computer Setup\]の開始](#)を参照してください。
2. **【Main】**（メイン）→**【Apply Factory Defaults and Exit】**（初期設定を適用して終了）の順に選択します。


 **注記：** 一部の製品では、選択項目に**【Apply Factory Defaults and Exit】**ではなく**【Restore Defaults】**（初期設定に復元）が表示される場合があります。

3. 画面の説明に沿って操作します。
4. 変更を保存して終了するには、画面の右下隅にある**【Save】**（保存）アイコンを選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

または

【Main】→**【Save Changes and Exit】**（変更を保存して終了）の順に選択し、**enter** キーを押します。

変更した内容は、次回タブレットを起動したときに有効になります。

 **注記：** 上記の手順で工場出荷時の設定を復元しても、パスワードおよびセキュリティの設定は変更されません。

BIOS の更新

HP の Web サイトから、更新されたバージョンの BIOS (BIOS アップデート) を入手できる場合があります。

HP の Web サイトでは、多くの BIOS アップデートが「SoftPaq」という圧縮ファイル形式で提供されています。

一部のダウンロードパッケージには、そのパッケージのインストールやトラブルの解決方法に関する情報が記載された Readme.txt ファイルが含まれます。

BIOS のバージョンの確認

[Computer Setup] (BIOS) を更新する必要があるかどうかを判断するには、まずタブレットの BIOS バージョンを確認します。

BIOS のバージョン情報 (**ROM 日付**または**システム BIOS**とも呼ばれます) にアクセスするには、**fn + esc** キーを押す (Windows を起動している場合) か、または [Computer Setup] を使用します。

1. [Computer Setup] を開始します。 [58 ページの \[Computer Setup\] の開始](#) を参照してください。
2. **[メイン]** → **[システム情報]** の順に選択します。
3. 変更を保存しないで [Computer Setup] を終了するには、画面の右下隅にある **[終了]** アイコンを選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

または


[メイン] → **[変更を無視して終了]** の順に選択し、**enter** キーを押します。

より新しいバージョンの BIOS があるかどうかを確認するには、 [60 ページの BIOS アップデートのダウンロード](#) を参照してください。


BIOS アップデートのダウンロード

⚠ 注意: タブレットの損傷やインストールの失敗を防ぐため、BIOS アップデートのダウンロードおよびインストールを実行するときは必ず、AC アダプターを使用した信頼性の高い外部電源にタブレットを接続してください。タブレットがバッテリー電源で動作しているとき、別売のドッキングデバイスに接続されているとき、または別売の電源に接続されているときは、BIOS アップデートをダウンロードまたはインストールしないでください。ダウンロードおよびインストール時は、以下の点に注意してください。

- 電源コンセントからタブレットの電源コードを抜かないでください。外部からの電源供給を遮断しないでください。
 - タブレットをシャットダウンしたり、スリープや休止状態を開始したりしないでください。
 - ケーブルやコード類の抜き差しおよびデバイスの着脱は行わないでください。
1. タスクバーの検索ボックスで「support」と入力して [HP Support Assistant] アプリを選択します。
または
タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。
 2. **[更新プログラム]** → **[Check for updates and messages]** (更新プログラムとメッセージの確認) の順に選択します。
 3. 画面の説明に沿って操作します。
 4. ダウンロードエリアで、以下の操作を行います。


 **注記:** 操作手順は提供されているパッケージによって異なる場合があります。画面に表示される説明をお読みください。

- a. 最新の BIOS アップデートを確認し、お使いのタブレットに現在インストールされている BIOS のバージョンと比較します。日付や名前、またはその他の、ファイルを識別するための情報をメモしておきます。後で、ハードドライブにダウンロードしたアップデートを探すときにこの情報が必要になる場合があります。
- b. 画面の説明に沿って操作し、選択したバージョンをハードドライブにダウンロードします。BIOS アップデートをダウンロードする場所へのパスのメモを取っておきます。このパスは、アップデートをインストールするときに必要です。

 **注記:** タブレットをネットワークに接続している場合は、ソフトウェアアップデート（特にシステム BIOS アップデート）のインストールは、ネットワーク管理者に確認してから実行してください。

ダウンロードした BIOS によってインストール手順が異なります。ダウンロードが完了した後、画面に表示される説明に沿って操作します。説明が表示されない場合は、以下の操作を行います。

1. タスクバーの検索ボックスで「エクスプローラー」と入力して[エクスプローラー]を選択します。
2. ハードドライブを選択します。通常は、[ローカルディスク (C:)]を指定します。
3. BIOS ソフトウェアをダウンロードしたときのメモを参照するなどして、アップデートファイルが保存されているフォルダーを開きます。
4. アップデート ファイルを開きます。
BIOS のインストールが開始されます。
5. 画面の説明に沿って操作し、インストールを完了します。


 **注記:** インストールが成功したことを示すメッセージが画面に表示されたら、ダウンロードしたファイルをハードドライブから削除できます。

[f9]の画面を使用したブート順序の変更

現在の起動でブート デバイスを動的に選択するには、以下の操作を行います。

1. ブート デバイス オプション メニュー にアクセスします。
 - キーボードが取り付けられているタブレット：
 - ▲ タブレットの電源を入れるか再起動し、HP のロゴが表示されたら **f9** キーを押してブート デバイス オプション メニュー に入ります。
 - キーボードが取り付けられていないタブレット：
 - ▲ タブレットの電源を切ります。電源ボタンと音量下げボタンを同時に押し、スタートアップメニューが表示されたら **[f9]** を選択してブート デバイス オプション メニュー に入ります。
2. ブート デバイスを選択して、**enter** キーを押します。

TPM BIOS の設定（一部の製品のみ）

 **重要：** TPM（Trusted Platform Module）機能をこのシステムで有効にする前に、TPM の使用目的が、お住まいの地域の関連法、規制、および政令を遵守していることを確認する必要があります。また、該当する場合は、許可またはライセンスをお客様が取得する必要があります。お客様が上述の要件に違反して TPM を操作/使用したことにより法令等の遵守に関する問題が発生した場合、すべての責任はお客様が単独で完全に負うものとします。HP は、関連する責任を一切負いません。

TPM はセキュリティを強化します。TPM 設定は[Computer Setup]（BIOS）で変更できます。

 **注記：** TPM の設定を[Hidden]に変更すると、TPM はオペレーティングシステムでは表示されません。

[Computer Setup]で TPM の設定値にアクセスするには、以下の操作を行います。

1. [Computer Setup]を開始します。 [58 ページの\[Computer Setup\]の開始](#)を参照してください。
2. **[Security]**（セキュリティ）→**[TPM Embedded Security]**（TPM 内蔵セキュリティ）の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

[HP Sure Start]の使用（一部の製品のみ）

一部のモデルでは、[HP Sure Start]が構成されています。[HP Sure Start]は、攻撃または破損がないか確認するために BIOS を継続的に監視する技術です。BIOS が破損したか攻撃された場合、[HP Sure Start]はユーザーが介入することなく自動的に BIOS を以前の安全な状態に復元します。

[HP Sure Start]はあらかじめ構成され、有効になっているため、ほとんどのユーザーは、[HP Sure Start]の初期設定の構成を使用できます。詳しい知識があるユーザーは、初期設定の構成をカスタマイズできます。

[HP Sure Start]の最新のドキュメントについては、 <http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして**[ドライバー&ダウンロード]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。

12 [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の使用


[HP PC Hardware Diagnostics] (HP PC ハードウェア診断) は UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) であり、診断テストを実行して、コンピューターのハードウェアが正常に動作しているかどうかを確認できます。このツールはオペレーティングシステムの外で実行されるため、オペレーティングシステムまたはその他のソフトウェアコンポーネントが原因で発生する可能性のある問題からハードウェア障害を分離できます。


ハードウェアの交換が必要な障害が[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) で検出された場合、24 桁の障害 ID コードが生成されます。この ID コードは HP のサポートでの問題の解決に役立てることができます。

[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) を起動するには、以下の操作を行います。


1. BIOS を開始します。
 - キーボードが取り付けられているタブレット
 - ▲ タブレットの電源を入れるか再起動してすぐに **esc** キーを押します。
 - キーボードが取り付けられていないタブレット
 - ▲ タブレットの電源を切ります。電源ボタンと音量下げボタンを同時に押し、スタートアップメニューを表示します。
2. **f2** キーを押すかタップします。

BIOS は、以下の順序で 3 か所から診断ツールを検索します。

 - a. 接続されている USB ドライブ
 -  **注記** : [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) ツールを USB ドライブにダウンロードするには、[64 ページの\[HP PC Hardware Diagnostics\] \(UEFI\) の USB デバイスへのダウンロード](#)を参照してください。
 - b. ハードドライブ
 - c. BIOS
3. 診断ツールが開いたら、実行する診断テストの種類を選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

 **注記** : テストを停止するには、UEFI にアクセスするために使用したボタンを押します。

[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の USB デバイスへのダウンロード

 **注記** : [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) のダウンロードの説明は、英語でのみ提供されています。また、.exe ファイルのみが提供されているため、Windows コンピューターを使用して、[HP UEFI Support Environment] (HP UEFI サポート環境) をダウンロードおよび構築する必要があります。

[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) を USB デバイスにダウンロードするには、以下の 2 つの方法があります。

UEFI の最新バージョンをダウンロードする


1. HP の Web サイト、<http://www8.hp.com/jp/ja/campaigns/hpsupportassistant/pc-diags.html> にアクセスします。[HP PC Hardware Diagnostics]のホームページが表示されます。
2. [HP PC Hardware Diagnostics 3-in-1 USB メモリ]セクションの[ダウンロード (3-in-1 USB メモリ v.x.x.x)] (「x.x.x」はバージョン番号) リンクを選択し、[保存]を選択して USB デバイスに保存します。

特定の製品向けの任意のバージョンの UEFI をダウンロードする

1. HP の Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスします。[カスタマー サポート]ページが表示されます。
2. [ドライバー&ダウンロード]を選択します。
3. 一覧表示されているカテゴリからお使いの製品を見つけます。

または

[検出を開始する]を選択して、お使いの製品が自動検出されるようにします。

 **注記** : [検出を開始する]で製品を自動検出させるには、自動検出プログラムの最新版または追加ファイルをインストールする必要がある場合があります。

4. お使いのタブレットを選択し、オペレーティングシステムを選択します。
5. [診断]セクションで、画面の説明に沿って必要な UEFI バージョンを選択してダウンロードします。

13 仕様


入力電源

ここで説明する電源の情報は、お使いのタブレットを国外で使用する場合に役立ちます。

タブレットは、AC または DC 電源から供給される DC 電力で動作します。AC 電源は 100 ~ 240 V (50/60 Hz) の定格に適合している必要があります。タブレットは単独の DC 電源で動作しますが、タブレットの電力供給には、このタブレット用に HP から提供および認可されている AC アダプターまたは DC 電源のみを使用する必要があります。

お使いのタブレットは、以下の仕様の DC 電力で動作します。

入力電源	定格
動作電圧および電流	12 V DC (3 A、45 W の場合)

 **注記：** この製品は、最低充電量 240 V rms 以下の相対電圧によるノルウェーの IT 電源システム用に設計されています。

 **注記：** タブレットの動作電圧および動作電流は、システムの規定ラベルに記載されています。

動作環境

項目	国際単位系
温度	
動作時 (オプティカル ディスク書き込み中)	5 ~ 35°C
非動作時	-20 ~ 60°C
相対湿度 (結露しないこと)	
動作時	10 ~ 90%
非動作時	5 ~ 95%
最大標高 (非与圧)	
動作時	-15 ~ 3,048 m
非動作時	-15 ~ 12,192 m

14 静電気対策

静電気の放電は、じゅうたんの上を歩いてから金属製のドアノブに触れたときなど、2つのものが接触したときに発生します。

人間の指など、導電体からの静電気の放電によって、システムボードなどのデバイスが損傷したり、耐用年数が短くなったりすることがあります。

静電気に弱い部品を取り扱う前に、以下で説明する方法のどれかで身体にたまった静電気を放電してください。


- 部品などの取り外しまたは取り付けの手順で、コンピューターから電源コードを取り外すように指示されている場合は、まず正しくアース（接地）されていることを確認してください。
- 部品は、コンピューターに取り付ける直前まで静電気防止用のケースに入れておきます。
- ピン、リード線、および回路には触れないようにします。電子部品に触れる回数をなるべく少なくします。
- 磁気を帯びていない道具を使用します。
- 部品を取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。
- 取り外した部品は、静電気防止用のケースに入れておきます。

15 ユーザー サポート

HP は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にもお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売しています。

サポートされている支援技術

HP 製品は、さまざまなオペレーティング システム支援技術に対応しており、また、その他の支援技術と組み合わせて機能するようにも設定できます。支援機能に関してより詳しい情報を確認するには、お使いのデバイスの検索機能を使用してください。

 **注記**：特定の支援技術製品について詳しくは、その製品のサポート窓口にお問い合わせください。

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このユーザー ガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、以下の Web サイト、または日本向けの日本語モデル製品に付属の『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されている HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

索引

記号/数字

- 1 本指スライド用タッチスクリーンジェスチャ 24
- 2 本指スクロール用タッチパッドジェスチャ 24
- 2 本指タップ用タッチパッドジェスチャ 25
- 2 本指ピンチズーム用タッチパッドおよびタッチスクリーンジェスチャ 24
- 3 本指スワイプ用タッチパッドジェスチャ 25
- 4 本指タップ用タッチパッドジェスチャ 25

A

AC アダプターおよびバッテリー 5

B

BIOS

- アップデートのダウンロード 60
- 更新 60
- バージョンの確認 60

Bluetooth

- 接続 21
- デバイス 18, 21
- ラベル 17

C

Computer Setup

- BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) 41
- DriveLock パスワード 43
- 移動および選択 58
- 工場出荷時設定の復元 59

D

DriveLock

- 無効化 45
- 有効化 44

DriveLock の master password (マスターパスワード)

- 変更 45

DriveLock パスワード

- 設定 43
- 説明 43
- 入力 45
- 変更 45

E

esc キー

- 位置 12

F

fn キー

- 位置 12

G

GPS 21

H

HP Client Security 47

HP Mobile Connect 20

HP PC Hardware Diagnostics (UEFI) 使用 63

[HP Recovery] (HP リカバリ) メディア

- 作成 53
- 復元 56

HP Recovery Manager

- 起動 56
- ブートの問題の修正 57

HP Sure Start

- 使用 62

HP Touchpoint Manager 47

HP 復元用パーティション

- 削除 57
- 復元 56

HP モバイル ブロードバンド

- IMEI 番号 19
- MEID 番号 19
- 有効化 19

I

IMEI 番号 19

M

MEID 番号 19

microSD カード

- 挿入 37
- 取り出し 38

microSD カードサイズ 5

microSD カードスロット、位置 5

N

NFC、使用 21

NFC アンテナ、位置 14

NFC タップエリア、位置 14

num lock ランプ 11

P

POGO ピン コネクタ、位置 5

S

SIM カード

- 装着 5
- 取り出し 5

SIM カードスロット、位置 5

T

TPM 設定 62

U

USB 3.0 (電源オフ USB チャージ機能対応)、位置 5

USB Type-C ポート (Thunderbolt 対応)、位置 5

USB レガシー サポート 58

W

Web カメラ 7

- 位置 7, 8
- 使用 28

Web カメラ ランプ

- 位置 7

WiGig アンテナ、位置 6

Windows

- システムの復元ポイント 52, 54

- Windows ツール
 - 使用 54
- Windows ボタン、位置 12
- Z**
- ZIF 拡張スロット、位置 5
- う**
- ウィルス対策ソフトウェア 46
- お**
- オーディオ 29
- オーディオ出力 (ヘッドフォン) /
オーディオ入力 (マイク) コンボ
コネクタ
 - 位置 4
- 音量
 - キー 28
 - 調整 28
 - ボタン 28
- 音量ボタン、位置 6
- か**
- 書き込み可能メディア 31
- 各部
 - キーボードドック 10
 - キックスタンド 9
 - ディスプレイ 6
 - 背面 8
- カメラフラッシュ、位置 8
- 完全なローバッテリー状態 31
- 管理者パスワード 40
- き**
- キー
 - esc 12
 - fn 12
 - ファンクション 12
- キーボードドック
 - 各部 10
 - 接続 15
- 企業無線 LAN への接続 18
- キックスタンド、位置 8
- 規定情報
 - 規定ラベル 17
 - 無線認定/認証ラベル 17
- 休止状態
 - 開始 32
 - 終了 32
- 緊急アップデート、ソフトウェア 47
- 近距離無線通信アンテナ、位置 14
- く**
- クリック エリア
 - 左のタッチパッド 10
 - 右のタッチパッド 10
- こ**
- 公共無線 LAN への接続 18
- コネクタ
 - オーディオ出力 (ヘッドフォ
ン)/オーディオ入力 (マイク)
コンボ 4
- さ**
- サービスラベル、位置 17
- 最小限のイメージ
 - 復元 56
- 最小限のイメージ、作成 55
- サウンド設定、使用 29
- サポートされるディスク、復元 53
- し**
- システムの応答停止 31
- システムの復元 55
- システムの復元ポイント
作成 54
- システムの復元ポイント、作成 52
- 指紋認証システム
 - 位置 8, 48
- シャットダウン 31
- 使用
 - 外部電源 36
 - 省電力設定 31
- 使用、外部電源 36
- 省電力設定 31
- 情報の確認
 - ソフトウェア 3
 - ハードウェア 3
- シリアル番号 17
- シリアル番号、タブレット 17
- す**
- スピーカー
 - 位置 4
 - 接続 28
- スマートカード
 - スロット 14
- スリープ
 - 開始 6, 32
 - 終了 6, 32
- スロット
 - microSD カードスロット 5
 - SIM カード 5
 - スマートカード 14
 - セキュリティロックケーブ
ル 5
- せ**
- 静電気対策 66
- 製品名および製品番号、タブレッ
ト 17
- セキュリティロックケーブル用ス
ロット
 - 位置 5
- セットアップユーティリティ
移動および選択 58
- 工場出荷時設定の復元 59
- そ**
- ソフトウェア
 - ウィルス対策 46
 - 緊急アップデート 47
 - ファイアウォール 46
- た**
- タッチスクリーン ジェスチャ
 - 1 本指スライド 24
- タッチパッド
 - クリック エリア 10
 - 使用 23
- タッチパッドおよびタッチ スク
リーン ジェスチャ
 - 2 本指ピンチ ズーム 24
 - タップ 23
- タッチパッド ジェスチャ
 - 2 本指スクロール 24
 - 2 本指タップ 25
 - 3 本指スワイプ 25
 - 4 本指タップ 25

タッチパッドゾーン
位置 10
タッチパッドの使用 23
タッチパッドランプ、位置 10, 11
タップ用タッチパッドおよびタ
チスクリーンジェスチャ 23
タブレット
清掃 49
手入れ 49
電源オフ 31
持ち運び 17, 50
タブレットの運搬 50

て
テンキー
内蔵テンキー 12
電源
オプション 31
バッテリー 33
電源オプションの設定 31
電源ボタン
位置 6

と
動画 30
動作環境 65
ドライブメディア 31

な
内蔵 Web カメラ ランプ
位置 7
内蔵カメラフラッシュ、位置 8
内蔵テンキー
位置 12
内蔵マイク
位置 4

に
入力電源 65

は
パスワード
BIOS 管理者 41
DriveLock 43
管理者 40
ユーザー 40
バックアップ 52
バッテリー
交換 36

充電残量の表示 34
処分 35
節電 35
放電 34, 35
ローバッテリー状態 34
バッテリー電源 33
バッテリーに関する情報、確認 33

ふ
ファイアウォールソフトウェア
46
ファンクションキー
位置 12
ブート順序
変更 57
復元
[HP Recovery] (HP リカバリ) メ
ディアの使用 54
HP Recovery Manager 55
USB フラッシュドライブ 56
オプション 54
起動 56
サポートされるディスク 53
システム 55
ディスク 53, 56
メディア 56
復元用パーティション
削除 57
復帰時のパスワード保護の設定
33
プログラムおよびドライバーの更
新 49

へ
ヘッドセット、接続 29
ペン、ペアリング 27
ペンの各部、位置 27
ペンループスロット、位置 5

ほ
ポート
USB 3.0 (電源オフ USB チャージ
機能対応) 5
USB Type-C (Thunderbolt 対
応) 5

ボタン
Windows ボタン 12
音量 28
音量上げ 6

音量下げ 6
電源 6
ホットキー
使用 13
スリープ 13

ま
マイクの消音ランプ、位置 11

む
無線 LAN アンテナ
位置 7
無線 LAN デバイス 17
無線 LAN への接続 18
無線 LAN ラベル 17
無線 WAN アンテナ、位置 6
無線 WAN デバイス 18, 19
無線コントロール
オペレーティングシステム
18
無線認定/認証ラベル 17
無線ネットワーク (無線 LAN)
企業無線 LAN への接続 18
公共無線 LAN への接続 18
接続 18
動作範囲 19
無線ランプ 11

め
メディアカード 31
メンテナンス
プログラムおよびドライバーの
更新 49

も
元のシステムの復元 55
モバイルブロードバンド
IMEI 番号 19
MEID 番号 19
有効化 19

ゆ
ユーザーサポート 67
ユーザーパスワード 40

よ
読み取り可能メディア 31

ら

ラベル

- Bluetooth 17
- 規定 17
- サービス 17
- シリアル番号 17
- 無線 LAN 17
- 無線認定/認証 17

ランプ

- AC アダプターおよびバッテリー
ランプ 5
- num lock 11
- Web カメラ 7,8
- タッチパッド 11
- マイクの消音 11
- 無線 11

り

リカバリ メディア

- [HP Recovery Manager]を使用し
た作成 54
- 作成 53

裏面 17

れ

レガシー サポート、USB 58

ろ

ロー バッテリー状態 34